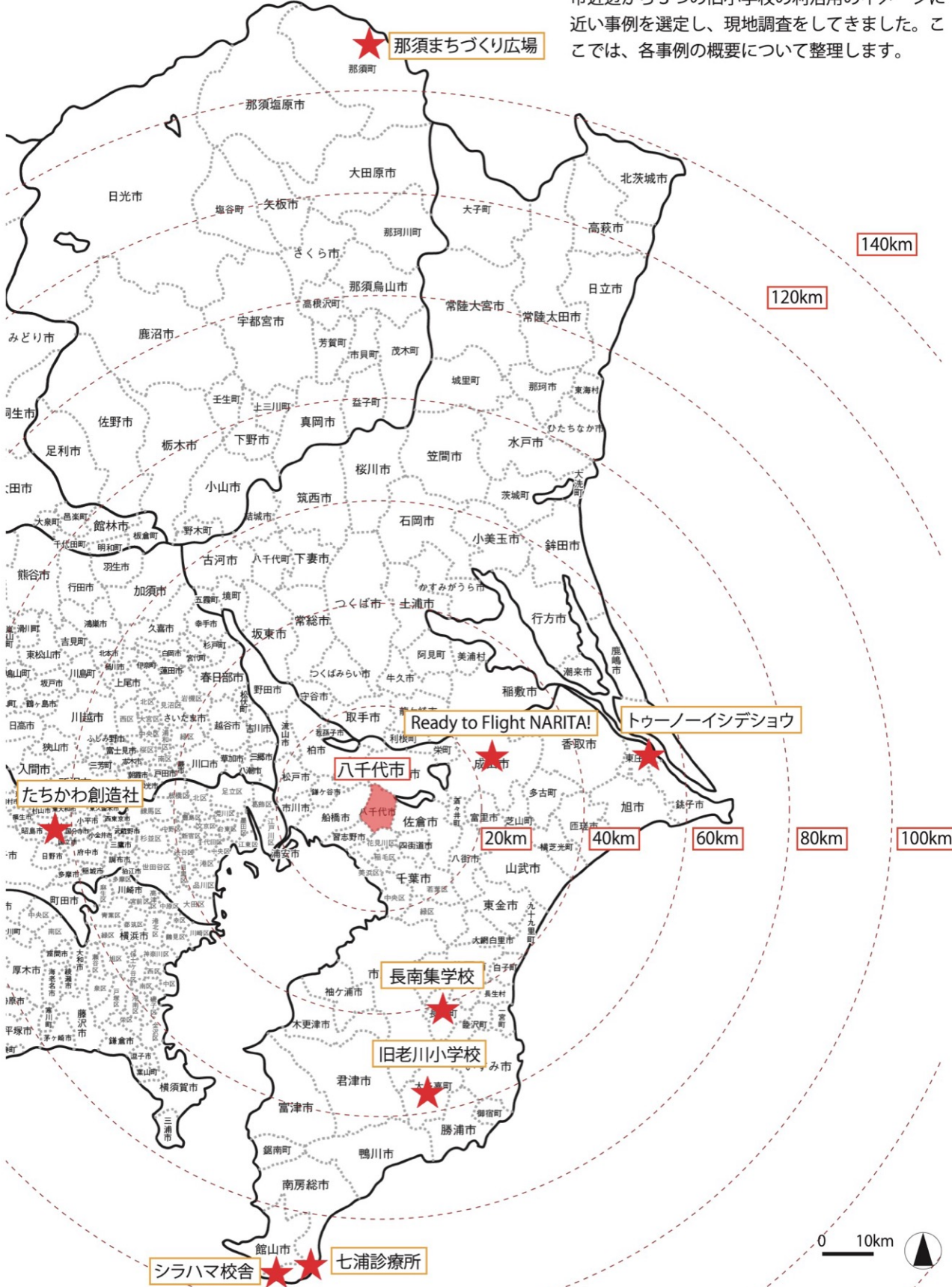


# 5. 民間事業者による廃校活用事例

民間事業者による廃校活用事例について、八千代市近辺から3つの旧小学校の活用イメージに近い事例を選定し、現地調査をしてきました。ここでは、各事例の概要について整理します。



施設名	所在地	活用している施設種	特徴
トゥーノイシデショウ	千葉県東庄町	コワーキングスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の価値化の一環</li> <li>・エリアマネジメントの展開</li> <li>・稼がなくてもよい工夫</li> </ul>
長南集学校	千葉県長南町	IT交流施設+ 地域住民の活動拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民の活動拠点として機能</li> <li>・企業による積極的な地域貢献</li> </ul>
シラハマ校舎	千葉県南房総市	宿泊施設・レストラン ・シェアオフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有名企業との連携</li> <li>・エリアマネジメントの展開</li> </ul>
七浦診療所	千葉県南房総市	医療施設・ 福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療福祉施設の例</li> <li>・地域コミュニティの持続性の支援</li> </ul>
旧老川小学校	千葉県大多喜町	コワーキングスペース・ シェアキッチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の価値化</li> <li>・他業種との交流により新しいビジネスの創出</li> <li>・シェアキッチンは需要あり</li> </ul>
Ready to Flight NARITA!	千葉県成田市	宿泊施設・ キャンプ場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有償貸付は事業として難しい</li> <li>・市街化調整区域でも観光資源の活用として開発許可がおりた</li> </ul>
那須まちづくり広場	栃木県那須町	サービス付き高齢者住宅 ・コミュニティカフェなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住まいの場を中心に各種施設を整備している</li> <li>・段階的に整備を進めている</li> </ul>
たちかわ創造社	東京都立川市	撮影スペース・ シェアオフィスなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ局などの撮影場所として多く利用されている</li> <li>・市民グループが活用できるエリアを設定している</li> </ul>



# (1) トゥーノーイシデショウ(千葉県東庄町)

東庄町の空間価値を高める活動の一環として廃校を活用している。空き教室をワーキングスペースやアーティストのためのアート展示などとして活用している。また、地域住民向けのイベントを定期的で開催していることも特徴である。



エントランス



0 100m



ワーキングスペース(3階)

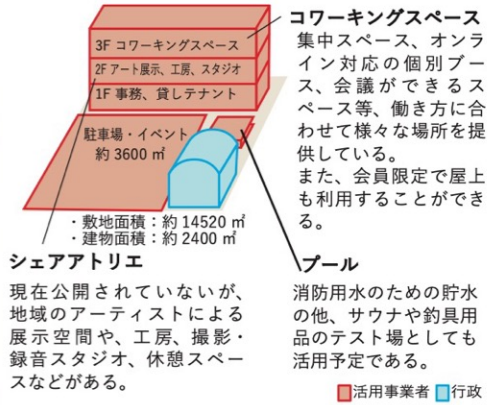


アート展示(2階)

## 施設の基本情報

用途	ワーキングスペース、アート展示、工房、イベント
施設名	トゥーノーイシデショウ
住所	千葉県香取郡東庄町石出1599
用途地域、構造、階数	第一種住居地域、RC、3階
活用事業者名	一般社団法人オンラア未来会議
竣工・廃校・活用品	竣工年：1980.3年、廃校年：2020.3、活用品年：2020.7
改修・改装費用	改修工事1600万、設備機器2200万、家具600万
主な利用者層	30～40代(経営コンサル業)、町内、町外、都内それぞれ同じ割合
主な利用料金	1000円(ドロップイン一般)
活用制度	クラウドファンディング、地方創生テレワーク交付金
運営コスト	光熱費：30万弱、賃貸料：0円、人件費：-
契約内容	無償貸付契約(5年間)
公共機能	町が運営する体育館(選挙、健康診断、体育館としての貸し出し)
防災機能	プール、ドクターヘリの発着所、防災倉庫(現在壊れている)
災害時の機能	体育館に避難所の機能

## 活用範囲



## 廃校活用までの経緯

- 2010～ 東庄町の価値を知ってもらう活動 → 町に廃校活用の提案を送る。
- 2019年6月 東庄町の事業提案募集により、事業者が選ばれる。
- 2019年10月 オンラア未来会議発足
- 2020年3月 廃校
- 2020年7月 事業者による活用開始。
- 2022年3月 コワーキングスペースとして活用  
毎月地域に向けたイベントを開催。

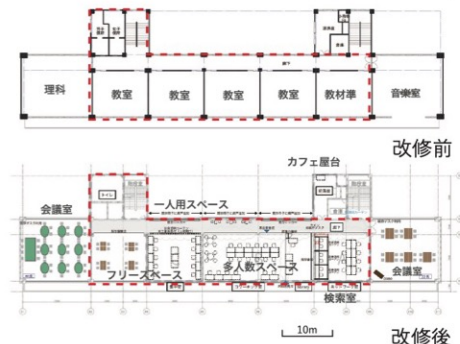
## 施設の特徴

- 銀行と事業者を繋ぐ  
銀行と連携し、助成金取得時に銀行が代わりに支払うことにより、低コストで事業を始められるといった情報を提供するなどの支援。
- 地域の価値を発信する  
毎月一回、校庭を活用し、フリーマーケットイベントを開催。住民は無料で出店することができる。

## 運営方法について

- 専任スタッフを雇わない  
常駐スタッフが3～4人で、他の本業をしている。無料でオフィスを提供し、その代わりに運営を手伝うなどの方法をとっている。
- 会員制  
登録時に面談を行い、入場を会員のみとすることで、安全面や空間の質を担保している。イベント時は一部オープン。

## 平面図(3F改修部のみ)





## (2)長南集学校(千葉県長南町)

「楽しむ」「働く」「相談する」「遊ぶ」「学ぶ」などの視点から活用するIT交流施設。



本校舎



100m



展示・多目的スペース(1階)

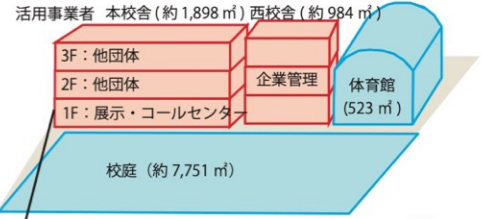


コールセンター(1階)

### 施設の基本情報

用途	IT教室 子育て支援 レンタルスペース イベント
施設名	長南集学校
住所	千葉県長生郡長南町長南 770-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、RC造、3階
活用事業者名	リングロー株式会社
竣工・廃校・活用品	1972年・2017年3月・2017年5月
改修・改装費用	元職員室、トイレ・1,600万円
主な利用者層	長南町、茂原市の住民
主な利用料金	12,000円(貸し教室1日)
活用制度	なし
運営コスト	事業者負担
契約内容	5年無償貸付
公共機能	選挙時の投票所
防災機能	防災品の備蓄
災害時の機能	避難所

### 活用範囲



### 活用者ごとの使い分け

・本校舎1階の空き教室は地域住民の活動拠点となっており、木工教室などが行われている。  
・本校舎2,3階の空き教室は他企業が使用しており、音楽クラブや災害に備えた自然観測所として利用されている。

■活用事業者 □行政  
敷地面積:12,366㎡  
延床面積:1,953㎡

### 耐震性

校舎、体育館は共に耐震基準に適合。

### 廃校活用までの経緯

パソコンなどの再生事業を行うリングロー株式会社が行う「おかえり集学校プロジェクト」で全国各地にある閉校を、人びとが集いつながるIT交流拠点として再生し、少子高齢化対策や雇用創出を含めた様々な面で持続可能な地域づくりに貢献する取組みの一つ。

### 施設の特徴

#### ○IT交流施設

パソコンについて理解を深める展示スペースの他、IT・OA機器の相談、販売、回収を行っている。

#### ○働きやすい環境

「働く女性」をコンセプトとしていて、お子さま連れで働くことができるようキッズスペースや授乳室、イートインカフェを併設している。

#### ○積極的な地域貢献

企業が全国的に廃校活用を進めていて、地域貢献に積極的である。企業主催のイベント(長南集学校文化祭)は年2回行われ、1000人以上が来場する。

### 運営方法について

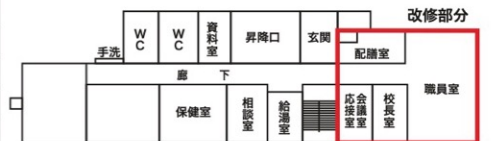
#### ○地元雇用、働きやすい環境

地元雇用のスタッフがいて、開校時は3名雇用されている。

#### ○地元住民との共同作業

地域住民との共同の草刈りなど、定期的に環境美化作業を実施している、保存状態は良好である。

### 平面図(3F改修部のみ)



平面図1階



### (3) シラハマ校舎(千葉県南房総市)

旧校舎部分を飲食店やテナント等の複合施設化し旧校庭部分に菜園付きの小屋が設置し二拠点生活の拠点としている。南房総市の広大な自然を存分に生かした施設となっている。



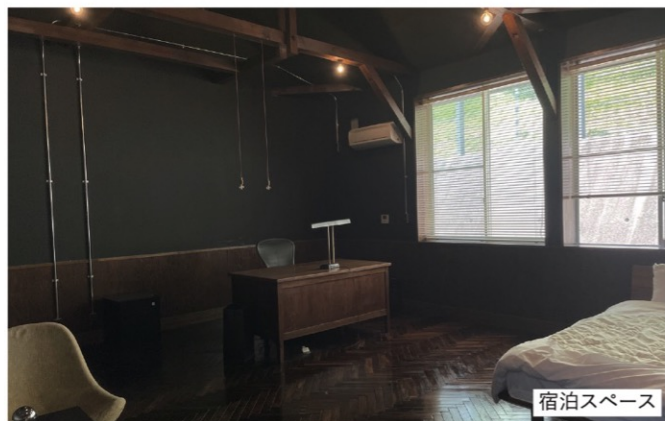
レストラン



引用:Googleマップ



建物外観



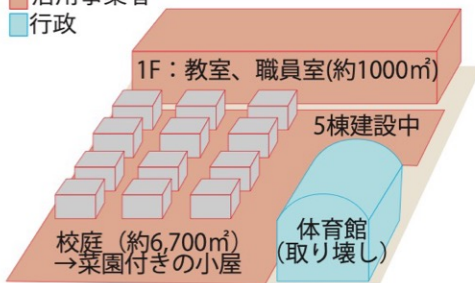
宿泊スペース

#### 施設の基本情報

用途	シェアオフィス、レストラン、宿泊施設
施設名	シラハマ校舎
住所	千葉県南房総市白浜町滝口 5185-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、木造、1階
活用事業者名	合同会社 WOULD
竣工・廃校・活元年	竣工年：1952年、廃校年：2011年、活元年：2016.9年
改修・改装費用	水回り設備、外壁、屋根、屋内塗装・4000万円
主な利用者層	関東圏在住の人・20~60代が多い
主な利用料金	宿泊料金 5,500円～、小屋 300万円
活用制度	なし
運営コスト	光熱費：10万円、賃貸費(土地・建物)：20万円、人件費：0円 空調機器・厨房機器のリース：10万円、融資の返済：30万円
契約内容	契約期間 10年
公共機能	なし
防災機能	避難場所として機能する小屋5棟(建設中)
災害時の機能	避難場所として可能

#### 活用範囲

- 活用事業者
- 行政



- 敷地面積：約7,700㎡・建物面積：1,216㎡(校舎部分)
- 約20坪の広さのシェアオフィス
- 大学のゼミ宿舎などで利用される。
- ゲストルーム2部屋
- 書斎風の部屋と楽屋裏風の部屋がある。
- レストランとシェアキッチン
- 家庭科室や理科室の机などを活用。



菜園付きの小屋(良品計画がデザイン)

#### 廃校活用までの経緯

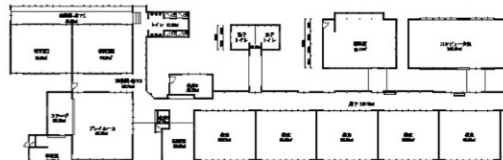
2010年5月前身となる「シラハマアパートメント」を南房総市白浜町にオープン。機能はカフェ、ゲストルーム、シェアハウスである。  
2011年旧長尾幼稚園・小学校校校  
2014年秋 南房総市による利活用事業案に応募。3社ブレゼンの中、採用されて事業化。  
2016年9月「シラハマ校舎」をオープン。  
2018年1~3月「シラハマアパートメント」から機能が移転。

#### 施設の特徴

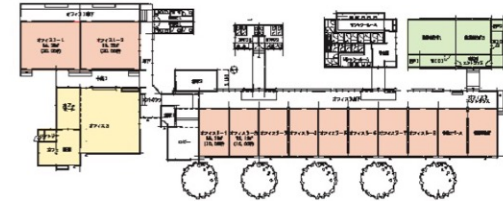
○多種多様な人が利用可能  
一人、ファミリー、仕事仲間といった多様な方に、日帰りから長期滞在まで様々な働き方・楽しみ方を提供する施設。コワーキングスペースは1日単位で利用でき、シェアオフィスでは2年契約とし改装が自由に行える。無印良品からの資金援助は行われていない。

#### 平面図(3F改修部のみ)

##### 改修前



##### 改修後



- シェアオフィス
- ゲストルーム
- レストラン  
シェアキッチン



## (4) 七浦診療所(千葉県南房総市)

地域の診療所として活用されている。建物は診療棟、生活棟と分かれており、診療棟の中には『七浦診療所』と薬局が、生活棟は販売所がある。



エントランス

撮影: <https://nanaurashinryojo.com/>



0 100m



待合室

撮影: <https://nanaurashinryojo.com/>



日用品販売所(七浦横丁)

撮影: 松浦研究室



惣菜品販売所(くーべえー)

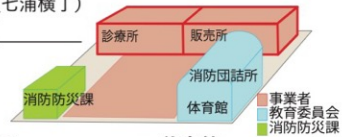
撮影: 松浦研究室

### 施設の基本情報

用途	医療福祉施設
施設名	ななうら
住所	千葉県南房総市千倉町大川 638
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、RC、2階
活用事業者名	医療法人社団 桂, 有限会社スマイルファーマー, NPO 法人ななうら
竣工・廃校・活用年	竣工年: 2003 年、廃校年: 2014 年、活用年: 2017 年
改修・改装費用	浄化槽、地下ピット、屋根・2 億 3000 万円
主な利用者層	周辺住民、各事業所の利用者
主な利用料金	—
活用制度	なし
運営コスト	—
契約内容	契約期間 20 年
公共機能	体育館: 投票所
防災機能	体育館: 広域避難所 (管轄は教育委員会)、消防支部
災害時の機能	体育館 (法人自体は避難所でないが、災害時には使用可能)

### 活用範囲

既存の分棟を活かしながら診療所と販売所 (七浦横丁) に別れている。



#### ななうら横丁

通院者以外の方への生活必需品の販売スペース・地域住民のコミュニティスペースとして活用している。

#### 体育館

市の教育委員会が管理しており、貸し出しが行われ、災害時の避難場所に指定されている。

### 廃校活用までの経緯

- 2013 年 七浦診療所から七浦小学校校舎利用企画案を提出
- 2014 年 1 月 利活用案を募集 七浦診療所を含め 3 件の提案
- 2014 年 3 月 地元利活用検討委員会にて七浦診療所の提案が採用
- 2015 年 4 月 賃貸借契約を締結
- 2017 年 11 月 七浦診療所を旧七浦小学校へ移転し開業

### 施設の特徴

#### ○地域コミュニティの中心になる

ななうらは地域住民にとってコミュニティの中心地となっている。医療福祉施設としてだけでなく地域の生活を包括的にケアする役割を持つ。

#### ○人々にやさしいづくり

バリアフリー化が改修工事の際に適應され、高齢者の利用が見られる。アップデートが行われた。

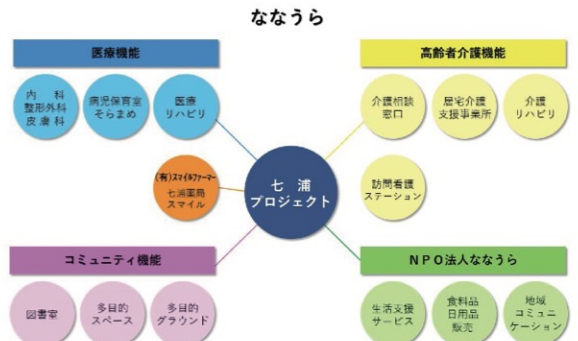
### 運営方法について

#### ○3 業者によって成り立っている

「医療法人社団 桂」は医療・介護・病児保育事業の提供、「有限会社スマイルファーマー」は調剤薬局事業の提供、「NPO 法人ななうら」は地域住民への生活支援サービスを提供をしている。

### 構想について

廃校活用にあたり七浦プロジェクトが生まれた。ななうら施設が地域住民に医療だけでなく介護や生活用品・食品の販売、コミュニティ醸成の機会創出の場としても機能することを目的としている。



七浦プロジェクトの構想



## (5) 旧老川小学校(千葉県大多喜町)

さまざまな業種の方が利用できるコワーキングスペースと小商いを応援する菓子シェア工房老川を運営している。



校舎



100m



コワーキングスペース(1階)



シェアキッチン(1階)

### 施設の基本情報

用途	コワーキングスペース・シェアキッチン・リユースショップ
施設名	旧老川小学校
住所	千葉県夷隅郡大多喜町小田代 524-1
用途地域、構造、階数	都市計画区域外、木造 RC 造、2 階
活用事業者名	株式会社良品計画
竣工・廃校・活用品	2001 年・2013 年 3 月・2017 年 5 月
改修・改装費用	シェアキッチン部分、電気設備等
主な利用者層	大多喜町、近隣市町村の住民
主な利用料金	6000 円(月額会員)
活用制度	なし
運営コスト	事業者負担
契約内容	契約期間 10 年
公共機能	選挙時の投票所、ドクターヘリのポート
防災機能	防災備蓄倉庫
災害時の機能	指定避難場所

### 活用範囲

■活用事業者 ■行政



1,2 年教室  
コワーキングスペース  
3,4 年教室  
養蜂の講義室  
レクチャー DIY

5 年教室 空き  
6 年教室、特別学級  
DIY リメイクスペース  
職員室  
リユースショップ

### 廃校活用までの経緯

2013 年 廃校になって以後、地域住民主体の「やまゆりの会」校舎を保全していた。

2017 年 良品計画が南房総市で里山活動やシラハマ校舎など地域貢献を始めたことから広がり、事業者から声をかけ、それまで活用しきれていなかった旧老川小学校に着目して連携を始めた。

### 施設の特徴

#### ○他業種との交流

コワーキングスペースでの他業種による交流により新しいビジネスが生まれる。

#### ○シェアキッチンの高い需要

シェアキッチンは保健所の認可を得ているため、作ったものを販売することができる。他のシェアキッチンと比べ、安価で利用できるため、需要が高く、集客範囲も広がっている。

### 運営方法について

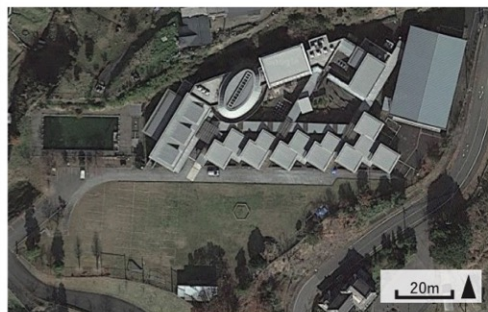
#### ○地域資源の価値化

事業者の職員 3 名で運営している。月イベントやワークショップでは地元住民を講師として招き、ジビエ料理などを作り、地域資源の魅力を上げている。

#### ○近隣施設への配慮

・キャンプ・宿泊の利用などは近隣の施設と競合しないように配慮されている。

### 空中写真



20m



## (6) Ready to Flight NARITA!(千葉県成田市)

旧久住第二小学校の校舎・施設を空港利用者の前乗り宿泊施設、部活動の合宿所、法人向けのセミナー施設として再利用した事例である。



外観



敷地面積：11323㎡



客室(2階)



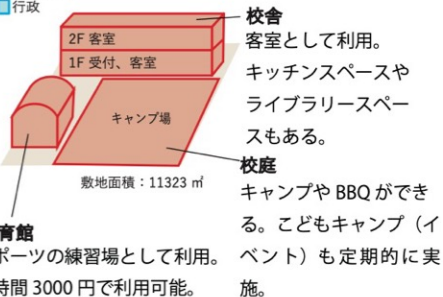
受付・ラウンジスペース(1階)

### 施設の基本情報

用途	宿泊施設・キャンプ場・合宿場・セミナー施設
施設名	Ready to Flight NARITA!
住所	千葉県成田市大室 680
用途地域・構造・階数	市街化調整区域 校舎：RC・2階 体育館：RC・2階
活用事業者名	リオン不動産株式会社
竣工・廃校・活用品年	竣工年：校舎1971年、体育館1980年・廃校年：2011年・活用品年：2018年
改修・改装費用	不明(1階調理室をシャワー室に改修, その他改装)
主な利用者層	地域住民：遠方利用者 = 4:6
主な利用料金	宿泊や合宿：1泊3000円～, キャンプ：2500円～
活用制度	なし
運営コスト	光熱費：不明, 賃貸料：非公表, 人件費：不明
契約内容	10年間の有償貸付契約, 原状回復義務有り, 改修費は民間負担
公共機能	教室を選挙の投票所として利用
防災機能	なし
災害時の機能	なし

### 活用範囲

■活用事業者  
■行政



### 廃校活用までの経緯

- 2011年 廃校
- 2018年 ・成田市が校舎と体育館を一体的に活用する事業者を公募  
・リオン不動産株式会社が選定され、市と貸付契約を締結
- 2019年 施設オープン

### 施設の特徴

○宿泊施設  
子供たちのスポーツ合宿や会社の研修合宿などに利用されている。

○キャンプ場  
オープン当初は、宿泊施設としての活用のみを考えていたがコロナの影響を受け宿泊予約がキャンセルに。その後キャンプブームを利用して校庭をキャンプ場とした。

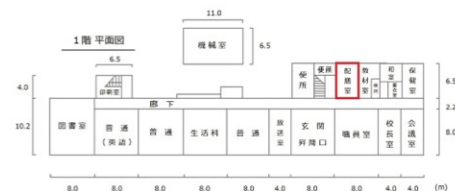
### その他

○予約制シャトルバスの運行  
施設利用者の送迎だけでなく、周辺に住む高齢者の足として利用されている。

○地域貢献に係る活動  
・地域の年間行事にいち住民として参加  
・施設周辺の保全、管理を常に行っている  
・地域の老人会や消防団とお花見などの地域イベントを計画(コロナの影響で実施されず)

### 平面図(1F改修部のみ)

調理室をシャワー室に改修



引用：久住第二小学校跡地活用に係る事業者募集要項



シャワー室(1階)



## (7) 那須まちづくり広場(栃木県那須町)

那須町において高齢者住宅を中心に、コミュニティや地域包括ケアの拠点として廃校活用されている。小規模改修・大規模改修を経て校舎と校庭部分に居住空間が誕生。その他多様な事業が旧校内にて展開している。



外観

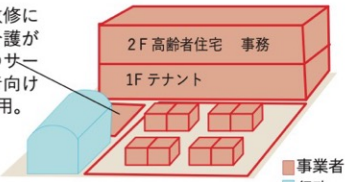
撮影: <https://nasuhiroba.com/about/>



引用: Googleマップ

### 活用範囲

屋内プールの改修によって新たな介護が必要な方向けのサービス付き高齢者向け住宅26戸に転用。



### 校舎

1 F 部分は各教室をテナントとして転貸しカフェ・食堂・ギャラリーなどに改修。校舎の残り部分は福祉サービスやセーフティネット住宅として活用。月3万円で一括借り上げしている。

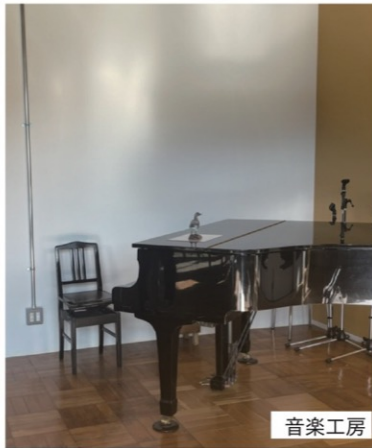
### 校庭

自立の方向けサービス付き高齢者向け住宅が49戸(木造)建設。地元住民との協議により200mトラックが確保できるようオープンスペースとして残した。



高齢者住宅

撮影: 松浦研究室



音楽工房

撮影: 松浦研究室



日用品販売所

撮影: <https://nasuhiroba.com/about/>



ブックギャラリー

撮影: 松浦研究室

### 廃校活用までの経緯

- 2010年 ゆいま〜る那須(サービス付き高齢者向け住宅)開設
- 2016年 旧朝日小学校廃校
- 2017年3月 旧朝日小学校跡地利用に応募、採択 朝日小プロジェクト発足
- 2018年4月 会社設立 『那須まちづくり広場』を開設
- 2019年 2019年度第2回「人生100年時代を支える住まい環境整備モデル」補助金採択
- 2022年3月 日本統合医療学会より、統合医療社会モデルの施設として認定

### 施設の特徴

#### ○地域コミュニティの中心になる

那須まちづくり広場は地域住民にとってコミュニティの中心地となっている。高齢者住宅・サービスだけでなく地域の生活を包括的にケアする役割を持つ。

#### ○空き教室の活用

事業者へのオフィス提供やスペースレンタルを設けることで那須まちづくり株式会社の他に個人のお店や事業が多種展開している。

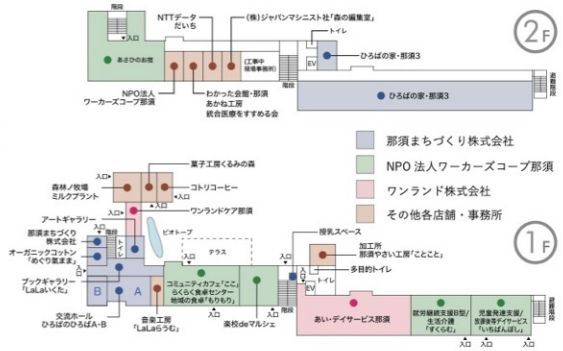
#### ○段階的な取り組み

3期に渡り改修を進めた。第一期(2018/1~2019/2)では小規模改修として校内1階部分の3部屋の用途変更を行った。第二期(2019/3~2022/12)では大規模改修として住宅の建設が行われた。第三期は周辺への拡大として2023年から開始する予定だ。

### 施設の基本情報

用途	サ高住・福祉施設・ギャラリー・飲食店・販売等
施設名	那須まちづくり広場
住所	栃木県那須郡那須町豊原丙1340
用途地域・構造・階数	都市計画区域外、RC、2階
活用事業者名	那須まちづくり株式会社
開校・廃校・活用年	開校年: 1971年、廃校年: 2016年、活用年: 2018年
改修・改装費用	改修工事(第一期:3000万円、第二期4.5億円)校庭新築5.5億円
主な利用者層	高齢者、周辺住民、各事業所の利用者
主な利用料金	—
活用制度	なし
運営コスト	賃貸料3万円、運営コスト200~300万円
契約内容	契約期間10年
公共機能	校庭:自治会の活動・イベント
防災機能	防火計画あり、消火栓あり、体育館:避難所(管轄は行政)
災害時の機能	体育館に避難所の機能

### 平面図(テナント情報込み)





## (8)たちかわ創造社(東京都立川市)

廃校の整備をそのまま生かした撮影事業や、立地や地域性を生かしたサイクリングステーション事業などを行う。また、地域と積極的に繋がる仕組みや複数団体での運営などが特徴的である。



外観



0 100m



教室(1階)

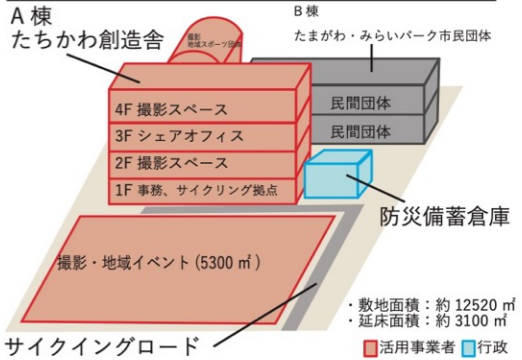


シェアオフィス(3階)

### 施設の基本情報

用途	貸事務所、撮影場所、サイクリストの休憩所・交流の場
施設名	たちかわ創造舎
住所	東京都立川市富士見町6丁目46-1
用途地域、構造、階数	準工業地域 校舎A棟:RC、4階 校舎B等RC、2階
活用事業者名	NPO法人アートネットワーク・ジャパン
竣工・廃校・活用品	竣工年:一年、廃校年:2004、活用品:2015年
改修・改装費用	立川市が全額負担
主な利用者層	多年代。都内の利用が多い。
主な利用料金	撮影利用1時間33000円~
活用制度	750万(立川市からの補助金)
運営コスト	光熱費約500万、人件費万約2650万、
契約内容	5年無償貸付契約。1年ごとに更新。
公共機能	無し。
防災機能	防火備蓄倉庫、防火水槽。
災害時の機能	一時避難場所(マンホールトイレ、防火訓練の実施)

### 活用範囲



多摩川沿いのサイクリングロードから、直接施設まで入ることができる。

### 廃校活用までの経緯

- 2004年 廃校(子供達が遊び合う場所を作りたいという意見が地域住民から出る)市民団体が活用開始。
- 2012年 維持管理が困難な為、追加の募集が行われる。
- 2013年 基本協定の締結
- 2014年 耐震補強、改修工事
- 2015年 たちかわ創造舎オープン

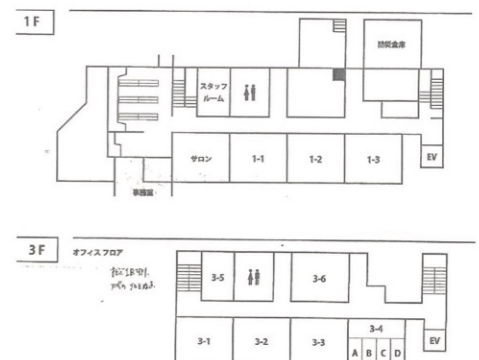
### 施設の特徴

- フィルムコミッション事業  
都心から近いという立地の良さ、安価で撮影ができること、最寄駅からバスが数本で済み、利用しやすい。平均して年3000万円の収益。
- インキュベーション・センター事業  
地域に根ざした文化やコミュニティをサポート。たちかわシアタープロジェクトや、商店街ツアーを行う。

### 運営方法について

- 複数団体による運営  
代表団体がアートネットワーク・ジャパン、協力団体がNPOのサイクルステーション事業などと、協力しながら運営している。
- 地域貢献の仕組み  
シェアオフィスの使用料金を安くする代わりに、開催イベントへの出店や、共有スペースへの展示など、積極的に地域と関わる仕組みを作っている。

### 平面図(1・3F)





## 6. 市民ワークショップ便り

### (1) 第1回ワークショップ

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り①

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

**第1回ワークショップが開催されました！**

22名  
が参加

日時：2022年7月24日（日）10時から12時  
場所：やちよ農業交流センター第1・2研修室

### ガイダンス・基礎調査結果の紹介・先進事例調査結果の紹介

はじめに松浦准教授からワークショップの主旨・進め方・注意点の説明があり、その後、八千代市役所の齋藤さんから八千代市内の公共施設の現状とサウンディング調査の概要の説明がありました。次に学生から基礎調査結果（3つの旧小学校の変遷・立地状況・周辺の施設や緑地の分布状況・旧小学校区ごとの人口推移等）や千葉県内の廃校活用の先進事例の紹介がありました。



表：先進事例調査結果一覧

施設名	活用している施設種	特徴
トゥーノイシデショウ	コワーキングスペース	・地域資源の価値化の一環 ・エリアマネジメントの展開 ・稼がなくてもよい工夫
長南集学校	IT交流施設+地域住民の活動拠点	・地元住民の活動拠点として機能 ・企業による積極的な地域貢献
シラハマ校舎	宿泊施設・レストラン・シェアオフィス	・有名企業との連携 ・エリアマネジメントの展開
七浦診療所	医療施設・福祉施設	・医療福祉施設の例 ・地域コミュニティの持続性の支援
旧老川小学校	コワーキングスペース・シェアキッチン	・地域資源の価値化 ・他業種との交流により新しいビジネスの創出 ・シェアキッチンは需要あり
Ready to Flight NARITA!	宿泊施設・キャンプ場	・有償貸付は事業として難しい ・市街化調整区域でも観光資源の活用として開発許可がおりた

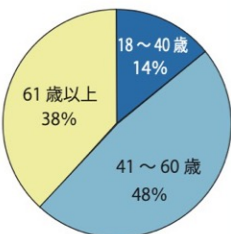
### 魚眼マップを用いたガリバーマップの作成

次に3つの旧小学校区毎のグループに分かれてガリバーマップを作成しました。ガリバーマップとは「ガリバー」になったつもりで地図の上を歩き回りながらまちの資源・問題点・まちづくりのアイデアなどを書き込むゲームです。今回は魚眼マップ（吉阪隆正氏が開発したマップで、近くのモノは大きく見え、遠くのモノは小さく見える特徴を持つ）を用いて、地域の資源・問題点・アイデアを3種類の旗に書き込み、所定の場所にさしました。最後に、グループ毎にガリバーマップの結果の発表が行われました。

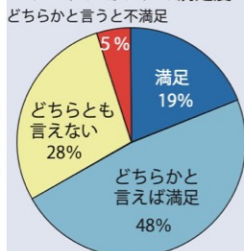


### 参加者アンケート調査結果 ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。（回答者数：21名）

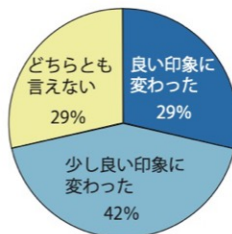
#### 参加者の年齢層



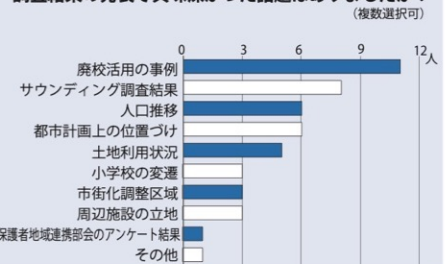
#### ワークショップの満足度



#### まちへの考え方は変わりましたか？



#### 調査結果の発表で興味深かった話題はありましたか？



#### 自由記述

今だけいいのではなく、継続的にいい活用になって欲しいです  
参加者（18～40歳 女性）

より良い廃校の活用で地域が便利になってほしい。  
参加者（41～60歳 女性）

良いところがたくさんあり住民の中で同じ思いを持っていることがわかった。  
参加者（18～40歳 女性）

良い活用ができることを期待しています。  
参加者（41～60歳 女性）

将来への意見を述べることも義務だと思った。今より住みやすくなって欲しいから。  
参加者（41～60歳 女性）

編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室  
発行年月日：2022年8月18日  
八千代市からの受託研究の成果の一部です。



ver.2.1  
本WSのHPはこちらです  
松浦 健治郎 准教授

旧阿蘇小学校担当  
白井 克弥  
高井 隆司

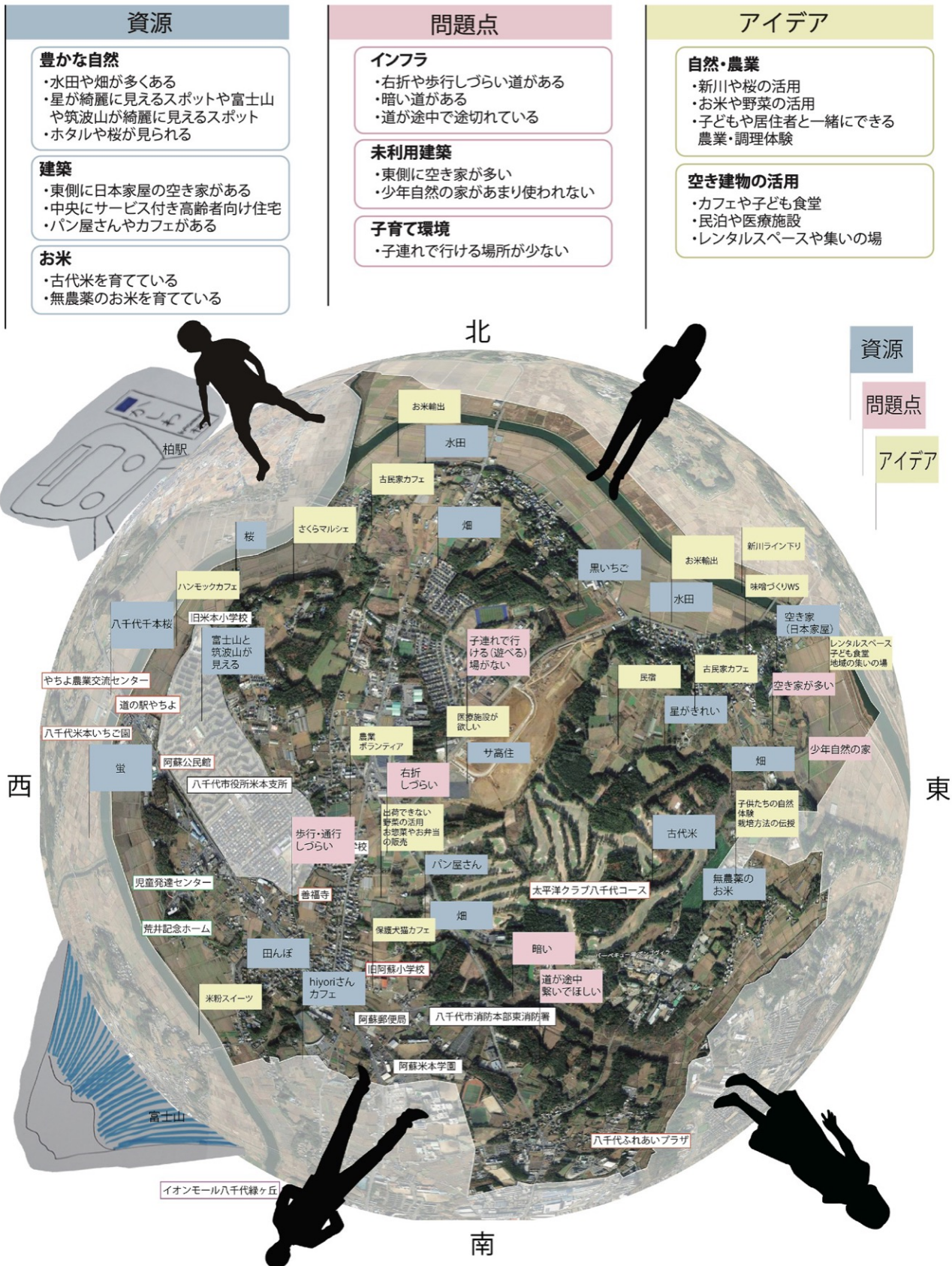
旧米本小学校担当  
渡邊 麗子

旧米本南小学校担当  
羽田 知樹  
澤田 春奈

旧米本南小学校担当  
林 直希  
山口 瑞奈



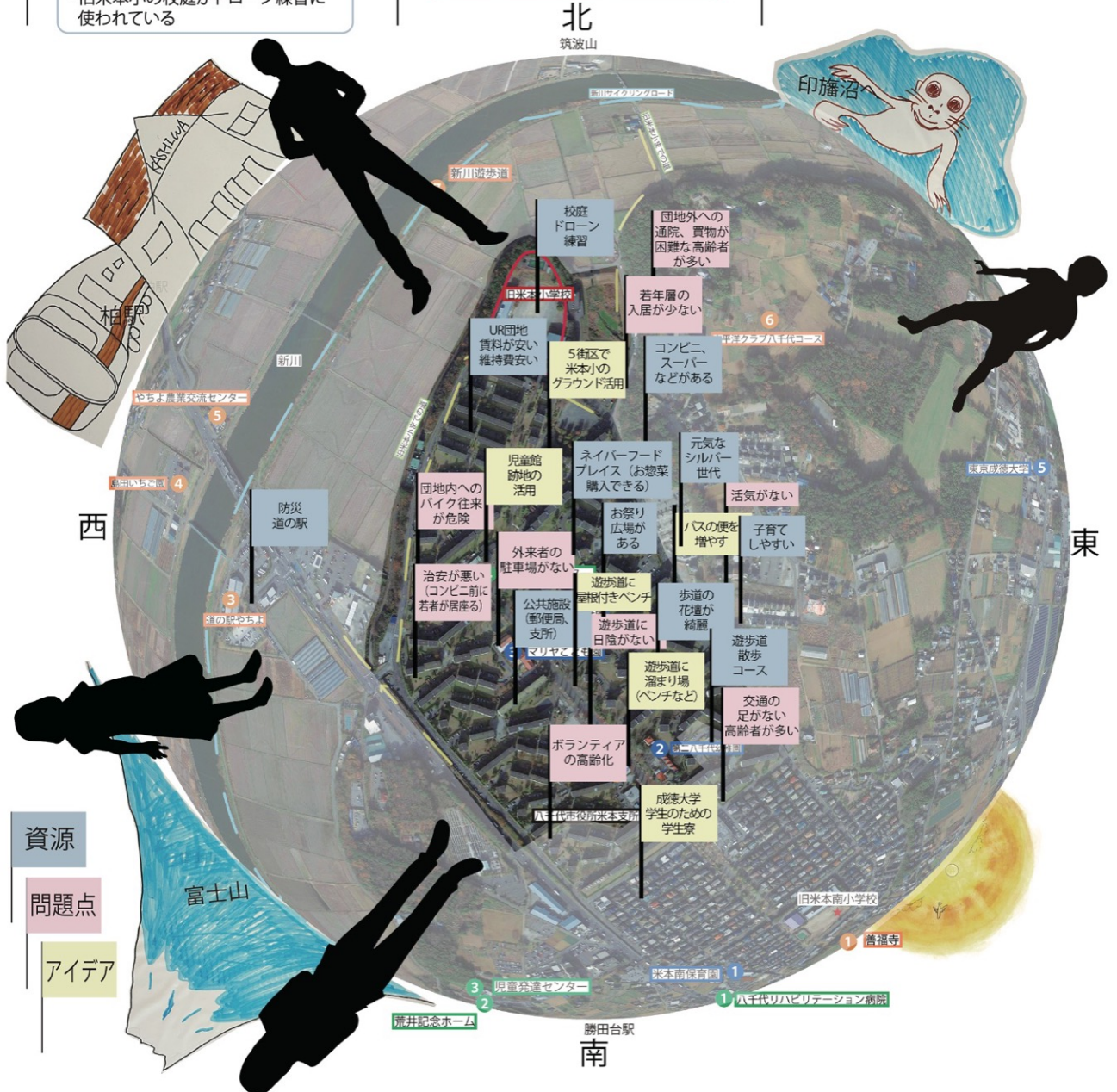
# ガリバーマップの結果（旧阿蘇小学校区）





# ガリバーマップの結果（旧米本小学校区）

資源	問題点	アイデア
<b>団地全体</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>団地の賃料や維持費が安く、スーパーなどの小売店や郵便局、支所が団地内にあり、生活がしやすい</li> <li>団地内に保育所や幼稚園があり、子育てしやすい</li> <li>元気なシルバー世代が多く住んでいる</li> </ul>	<b>団地全体</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通の足がなく、団地外への通院や買い物が困難な高齢者が多い</li> <li>若年層の入居が少ない</li> <li>コンビニの前に若者が居座っており治安が悪い</li> <li>活気がない</li> <li>外来者用駐車場がない</li> </ul>	<b>団地全体</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童館の跡地を活用する</li> </ul>
<b>遊歩道</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>花壇が綺麗で、散歩コースに最適</li> <li>お祭り広場がある</li> </ul>	<b>遊歩道</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>日陰がない</li> </ul>	<b>遊歩道</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>溜まり場をつくる</li> <li>屋根付きのベンチを設置する</li> </ul>
<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災道の駅がある</li> <li>旧米本小の校庭がドローン練習に使われている</li> </ul>	<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアの高齢化</li> </ul>	<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>5街区の住民で旧米本小のグラウンドを活用する</li> </ul>





# ガリバーマップの結果（旧米本南小学校区）

## 資源

### 商業・サービス施設

- ・レストラン/学習塾  
/コインランドリー

### 公園・農地

- ・親族が遊んでいた公園や時計台  
→「馴染み深い」、「思い出深い」
- ・団地外周辺の農地では野菜作り  
に適した場所が存在

## 問題点

### 道路

- ・旧小学校の北東に位置する道路の道幅が狭い
- ・旧小学校周辺では「ミラーが曇っている」、  
「急な坂による不注意」が見受けられる

### 商業・サービス施設

- ・スーパーの品揃えが不十分
- ・他学区との交流施設がない
- ・コンビニの閉店,16号沿いに施設がないこと
- ・施設の老朽化

### その他

- ・米本第一公園付近では防犯カメラが少ないこと
- ・飲酒している人やマナーの悪い人がいる

## アイデア

### 医療・福祉

- ・旧小学校を「リハビリ施設」「日替わり  
病院」「高齢者施設」として活用する
- ・郵便局付近に「薬局」「病院」を整備する

### 趣味・交流

- ・「コワーキングスペース」や「読書空間」  
といった静かな場所が欲しい
- ・「ジム」や「ドックラン」といった運動や  
アクティブな場所が欲しい
- ・「レンタル菜園」など農的空間が欲しい

### 交通

- ・バスの路線延長や団地内巡回バスの運行  
・駅の開通や駐車場を増やす

北



資源

問題点

アイデア



## (2) 第2回ワークショップ

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り②

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの様をお届けします。

**第2回ワークショップが開催されました！**

21名  
が参加

日時：2022年7月31日（日）9時から11時  
場所：3つの旧小学校に分かれて実施

### 旧小学校の現地見学

第2回ワークショップでは、3つの旧小学校に分かれて、現地見学を行いました。最初に記録係・見つけてくるモノ係・発表係などの役割分担を決めた上で1時間ほどかけて旧校舎やグラウンドなどを見学しました。見つけてくるモノには「校章はどこにある?」「校歌の歌詞を確認しよう」などがありました。何か発見があった際にはカメラ係の学生がその都度、写真を撮ることで記録に残しました。実際に旧小学校を見て廻ることで、活用出来るような資源や、問題点、アイデアなどを記録することが出来ました。



### 見学で発見した資源・問題点・アイデアを校内マップに書き出す

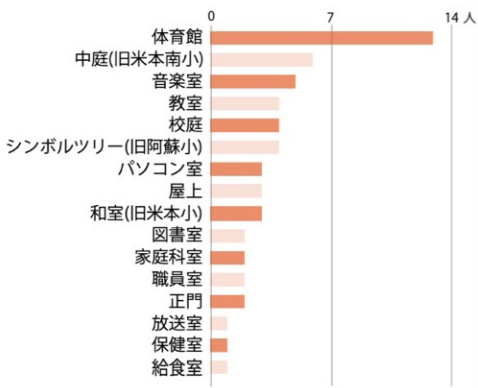
見学をした後は、大きな校内マップに発見した資源・問題点・アイデアを三色の付箋を用いて書き出しました。また、見学の際に撮影した写真を印刷し、校内マップに付け加えました。ある程度、付箋が貼られたところで、見学ルートに沿って、ファシリテーターが貼られた付箋を確認しました。確認の際に出た資源・問題点・アイデアを追加で付箋に書き出しました。最後に、参加者の方に検討結果の発表をしていただきました。



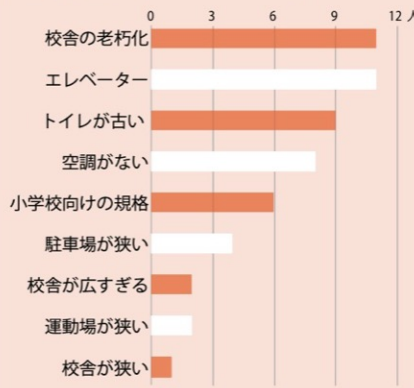
### 参加者アンケート調査結果

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：21名)

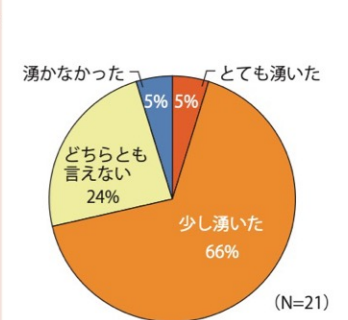
旧小学校の好きな場所を教えてください。(複数選択可)



問題だと思うところがありましたか？(複数選択可)



廃校活用のイメージは湧きましたか？



編集：マツケン 千葉大学  
都市計画 松浦研究室  
発行年月日：2022年8月31日



総括



旧阿蘇小学校担当



旧米本小学校担当



旧米本南小学校担当





# 現地見学会の結果（旧阿蘇小学校）

資源	問題点	アイデア
<p><b>豊かな自然</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・けやきの木</li> <li>・印旛沼の形をした池</li> </ul> <p><b>小学校活用時から残っているもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・築山、長い滑り台</li> <li>・体育館、音楽室がまだ使える</li> <li>・自校給食のため料理スペースがある</li> <li>・オリジナルキャラクターまもるくん</li> <li>・トイレが綺麗</li> </ul>	<p><b>交通・動線について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路を挟む敷地があるので防犯上危ない</li> <li>・池の境界が分かりにくく、通路が狭い</li> </ul> <p><b>現在の校舎の状態に関して</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渡り廊下が古いので不安</li> <li>・プールが故障中で汚れている</li> <li>・屋上の防水シートが劣化している</li> <li>・放送室内が日差しが強く暑い</li> </ul>	<p><b>自然・農業に関するアイデア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民農園、レンタル畑</li> <li>・キャンプ、マルシェ、フリマ</li> <li>・星座を見る会</li> </ul> <p><b>施設や店舗などのアイデア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょっとした屋台やキッチンカー</li> <li>・文化財展示スペース</li> <li>・駐車場</li> <li>・太陽光発電</li> <li>・屋上ビアガーデン</li> <li>・カルチャースクール、自習室</li> <li>・地元野菜のお料理教室</li> </ul>

**放送室**  
暑い

**理科室・家庭科室**  
地元野菜のお料理教室

**自習室**

2階平面図

**普通教室**  
カルチャースクール

**音楽室**  
まだ使える設備

**文化財展示スペース**

3階平面図

**床**  
防水シートの劣化のため危ない

**屋上**

屋上ビアガーデン  
星座を見る会  
太陽光発電

屋上階平面図



# 現地見学会の結果（旧米本南小学校）

資源	問題点	アイデア
<b>あそび・思い出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・築山</li> <li>・めがね橋</li> <li>・卒業制作</li> <li>・児童作品</li> </ul>	<b>屋外</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑草</li> <li>・フェンスの老朽化</li> <li>・段差がある箇所がある</li> </ul>	<b>屋外</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドッグラン</li> <li>・プールの利活用</li> <li>・活用開始時の記念撮影</li> </ul>
<b>設備・備品</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽室の楽器</li> <li>・図書室の本</li> <li>・家庭科室のガスコンロ</li> </ul>	<b>屋内</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが和式で使いづらい</li> <li>・黒板が壊れている</li> <li>・雨漏りがある</li> </ul>	<b>普通教室</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板アート</li> <li>・室内アスレチック</li> <li>・コワーキングスペース</li> </ul>
<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校章</li> <li>・災害用設備</li> </ul>		<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題や自由研究の場</li> <li>・音楽練習の場</li> <li>・美術展示の場</li> </ul>

**1階の教室**  
訪問看護ステーション  
リハビリ教室  
健康体操教室

**トイレが和式**

**家庭科教室**  
ガスコンロ  
食器が残っている

**中庭**  
飼育小屋  
雑草がぼうぼう

**放送室**  
放送室

**理科室**  
夏休みの宿題  
や自由研究を  
する場

**運動場**  
活用開始時に住民を集めて写真撮影  
校舎まで段差がある  
畑の雑草が生い茂っている

**プール**  
屋内プールや  
温水プール化  
フェンスが老朽化

**防災倉庫**  
防災倉庫  
災害用井戸

**体育館**  
校章  
校歌  
卒業制作の詩

桜の木

0m 10m

**1階平面図**

**校章**

**図書ルーム**  
読書ルームの一般開放  
不要図書を持ち込み  
本が残っている

**音楽室**  
音楽室でのイベントや教室  
ひな壇を利用して音楽の練習  
ひな壇になっている

**小学校の歴史年表**

**トイレが和式のまま**

**作品を展示・販売するスペース**

児童の作品が残っている

0m 10m

**2階平面図**

**普通教室**  
今月の目標の台紙を残して市の目標を共有する  
黒板が壊れている  
黒板アート  
普通教室を屋内アスレチック化  
内線電話  
コワーキングスペース

**雨漏り**

**屋上入り口に段差がある**

0m 10m

**3階平面図**



# 現地見学会の結果 (旧米本小学校)



資源	問題点	アイデア
<b>自然</b> ・山菜が取れる ・敷地周辺の木々 ・屋上から見える周辺の景色  <b>小学校の遺産</b> ・遊具、一輪車 ・児童図書 ・音楽室の楽器 ・図工室の機材	<b>交通・導線</b> ・体育館の段差 ・階段での移動 ・外部者は車がないと来訪しにくい ・校門前の見通しが悪い  <b>校舎の状態</b> ・廊下が暗い(1~3階) ・草木の管理ができていない	<b>高齢者向け(65歳~)</b> ・茶道 ・カラオケ <b>大人向け(20歳~)</b> ・動画撮影スタジオ ・ピアガーデン ・コワーキングスペース <b>子供・青少年向け(~19歳*)</b> ・学童保育 ・児童用の図書館  <b>親子向け</b> ・プールの活用 ・キャンプ場  <b>多世代向け</b> ・花火大会 ・避難所 ・図工カルチャースクール ・外国人のための相談、日本人との交流スペース ・星をみる ・公民館



### (3) 第3回ワークショップ

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り③

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの様様をお届けします。

## 第3回ワークショップが開催されました！

18名  
が参加

日時：2022年8月28日（日）10時から12時  
場所：やちよ農業交流センター

## ワークショップ1・2回目の振り返り

初めに、ワークショップ1・2回目の検討結果について、学生が発表しました。1回目ではガリバーマップを使ったまちの資源・問題点・アイデアを共有し、2回目では、旧小学校内の資源・問題点・アイデアを共有しました。また、1・2回目のワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査の結果について紹介しました。



## アイデアカードを用いたアイデアの検討

3つの旧小学校のチームに分かれて作業を行いました。まず、1・2回目で検討した内容・連携部会で検討された内容・民間事業者のサウンディング調査で提案された内容をまとめたアイデアカードが紹介され、これらのアイデアカード以外のアイデアがあった場合には追加のアイデアカードを作成しました。次に、出されたアイデアカードの中で自分の立場で実現したいアイデアを5つ選んで赤色のシールを貼りました。その後、ロールプレイカードを引き、ロールプレイカードに書かれている人の立場になって、実現したいアイデアを5つ選んで青色のシールを貼りました。



## アイデアカードを実現する場所の検討

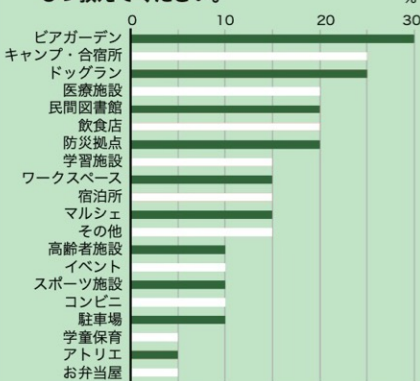
シールが多く貼られたアイデアカードから順番にアイデアカードを実現する場所について模型を使って検討しました。具体的にはアイデアカードを実現する場所に旗を立てていきました。最後に、3つのチーム毎に全体発表をしました。



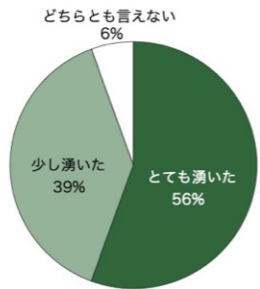
## 参加者アンケート調査結果

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。（回答者数：18名）

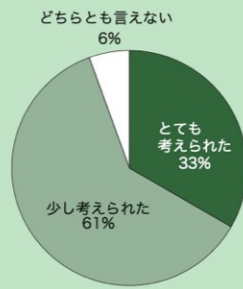
### アイデアカードで実現したいアイデアを3つ教えてください。



### 模型を使ったアイデアの検討は地図と比べてイメージが湧きましたか？



### ロールプレイカードでは立場になりきって考えられましたか？



### 自由意見

実際に、今日出た施設ができて、持続できるように協力したいと思った。(41~60歳 女性)

人が集まりやすい場所となってくれることを期待しています。(41~60歳 男性)

少しずつ具体化して楽しくなってきました。SNSでこのワークショップに参加していることを載せたら、地元の友達がアイデアを出してくれました。皆、地域活性化と再利用を望んでいます。より良い再利用をよろしく願います。(41~60歳)

本当に実現できるのかという不安と、できてほしいという期待があります。良い方向で少しでも形になると良いと思います。(60歳~ 女性)

編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室  
発行年月日：2022年9月21日



総括



旧阿蘇小学校担当



旧米本小学校担当



旧米本南小学校担当



旧米本南小学校担当



松浦 健治郎 准教授

白井 克弥

高井 隆司

波速 麗子

羽田 知樹

津田 春奈

林 直希

山口 端奈

8千代市からの受託研究の成果の一部です。



# ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)



**カフェ**  
参加者アイデア 旧阿蘇小  
ハンモックカフェ、米粉スイーツの販売

8 票

[https://jpkajama.jp/?p=2128\\_hamster/](https://jpkajama.jp/?p=2128_hamster)



**ビアガーデン**  
**マルシェ・フリーマーケット**

6 票



**多世代交流の場**  
お年寄りの方と子供の多世代交流の場

**屋台・キッチンカー**  
校庭の日陰でできないだろうか？

4 票

**3 票**

- イベント駐車場 ●●●
- 農業レストラン ●●●
- 第二体育館 ●●●

イベントのときに駐車場が足りない

**2 票**

- バーベキュー ●●
- レンタルスペース ●●
- ドッグラン ●●
- 体操教室 ●●
- 第二グラウンド ●●
- 農業体験教室 ●●
- 料理教室 ●●

**1 票**

- 子ども食堂 ●
- 訪問看護・介護ステーション ●
- 市民農園・レンタル畑 ●
- レンタル倉庫 ●
- ワークスペース ●
- Wi-fi設備 ●
- 自習室 ●
- カルチャースクール ●
- シルバーサロン ●
- 民間図書コーナー ●
- お弁当屋 ●
- 地域ケアプラザ・特別養護老人ホーム ●
- レンタル倉庫 ●
- シルバー人材センター ●

参加者：7名

- 第1・2回目のワークショップで出たアイデア
- 連携部会で出たアイデア
- サウンディング調査で出たアイデア
- 自分の立場で選んだアイデア
- ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア

小学3年生 ●●●●

中学3年生 ●●●●

介護が必要な高齢者 ●●●●

車いす利用者 ●●●●

飲食店オーナー ●●●●

起業家 ●●●●

妊婦 ●●●●

ロールプレイカードで引かれたカード

- 梨・いちごが多く栽培されている(敷地周辺)
- 勝田台に行く方向に特別養護老人ホームがすでにある
- 特別養護老人ホームが付近に三つある
- 校舎全体にWi-fi設備がほしい
- 老人ホームがない
- 徒歩の利用が多い
- 規模が小さいので、外部向きでない
- プールが壊れている
- 車椅子利用者のためのバリアフリーが必要(校舎全体)



- 資源 ●●●●
- 問題点 ●●●●
- アイデア ●●●●
- ケヤキの木をライトアップ
  - 日陰で何かできないか
  - ターザンアスレチック
  - 砂ぼこりがすごいのでは
  - アクセスしづらい
  - そのうち阿蘇米本学園の体育館やグラウンドが足りなくなるため、増やす必要があるのではないか
  - イベントの時に駐車場足りない
  - 第一運動場について

**教室** ●●●●

**レンタルスペース** ●●●●

**理科室** ●●●●

**子ども食堂** ●●●●

**料理教室** ●●●●

**会議室** ●●●●

**ワークスペース** ●●●●

2F

**校舎全体** ●●●●

**Wi-Fi設備** ●●●●

**図書室** ●●●●

**民間図書コーナー** ●●●●

**音楽室** ●●●●

**カルチャー・スクール** ●●●●

**パソコン室** ●●●●

**シルバー人材センター** ●●●●

**訪問介護看護ステーション** ●●●●

**地域ケアプラザ** ●●●●

**特別養護老人ホーム** ●●●●

高齢者施設が3階にあるのは問題では？

3F

**屋上** ●●●●

**ビアガーデン** ●●●●

**バーベキュー** ●●●●

屋上



# ワークショップの結果 (旧米本小学校)

**人気NO.1**

**6票**

**ビアガーデン** 参加者アイデア 旧米本小

花火大会の鑑賞スペース  
星を見る会  
も同時に行いたい

**人気NO.2**

**3票**

**外国人向けの相談センター** ライフスタイルショップ  
コミュニティラウンジ  
アトリエ

異文化交流の場としても機能  
機能も持つような外国人との交流の場所が欲しい

**キャンプ場** 学童保育スペース  
民間が運営する学童保育

子供のための施設をつくり、若い子育て世代の居住を促進したい

**人気NO.3**

**2票**

カルチャースクール  
民間運営プール  
レンタル運動場  
インキュベーション施設  
宿泊施設

近くにないため欲しい

**1票**

コワーキングスペース シェアキッチン  
レンタルスタジオ 高齢者施設  
学生寮 こども食堂  
児童用の図書コーナー 移動販売  
合宿施設 ランドリー

参加者：4名

第1・2回目のワークショップで出たアイデア  
連携部会で出たアイデア  
サウンディング調査で出たアイデア

自分の立場で選んだアイデア  
ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア

子育てパパ・ママ  
介護が必要な高齢者  
飲食店オーナー  
起業家

ロールプレイカードで引かれたカード

**家庭科教室** シェアキッチン  
配膳室  
ランドリー  
保健室  
子ども食堂  
職員室  
高齢者施設

**プール** 民間運営プール

**運動場** レンタル運動場  
キャンプ場

**体育館** レンタル運動場  
合宿施設(運動)

児童館のような施設(既存施設は水曜の午後しかやらない)

全体的にバリアフリー化したい

子供向けのダンススクール

**教室** 学童保育スペース  
カルチャースクール

ライフスタイルショップ  
コミュニティラウンジ

一階を拠点として様々なスクールをしたい

**駐車場** 移動販売

**運動場・1F**

第1・2回目のワークショップで出たアイデア  
連携部会で出たアイデア  
サウンディング調査で出たアイデア  
アイデア

自然の家庭的な機能(近くの自然の家が無くなった為)  
外国人が結構いる(アジア、南米系)

**教室** 合宿施設  
学習施設

外国人向けの相談センター

**パソコン室** コワーキングスペース  
レンタルスペース

**図書室** 児童用の図書コーナー

**2F**

**視聴覚室** インキュベーション施設

**学生寮**

**教室** 学生寮  
アトリエ

**音楽室** レンタルスタジオ

**3F**

**宿泊施設** 景色がいい所で泊まりたい

**教室** 宿泊施設

**4F**

**屋上**

ビアガーデン  
星を見る会  
花火大会の鑑賞スペース

**屋上**



# ワークショップの結果 (旧米本南小学校)



5票

## お食事処



近所にランチ・夕食ともに飲食店が少ない。



3票

理科室の実験機器を使って自由研究をする

料理教室や飲食の場が欲しい。

コワーキングスペースはあって損はない

大学生の立場ではサークルや友達と活動する場が欲しい

2票

他グループで上がったピアガーデンがいいと思った

- ピアガーデン
- 民間図書コーナー
- 高齢者施設
- 薬局
- 花火・天体観測
- 学習施設
- レンタル菜園

1票

eスポーツルーム

YouTuberの立場ではeスポーツルームや撮影場所が欲しい

参加者：7名

- 第1・2回目のワークショップで出たアイデア
  - 連携部会で出たアイデア
  - サウンディング調査
  - 自分の立場で選んだアイデア
  - ロールプレイカードの役割の立場で選んだアイデア
- 専業主婦 YouTuber 子育てでパパ・ママ  
農家 八千代市市役所職員 大学3年生 元気な高齢者  
ロールプレイカードで引かれたカード

4票

- 屋内アスレチック (空き教室を改装)
- 多世代交流の場 (子供と高齢者の触れ合いの場)
- 屋内オリエンテーリング (空き教室を改装)
- 高年齢者と子供の交流の場が欲しい
- 校舎全体で謎解きをするなど

中庭が心地いいので飲食スペースを置きたい。

中庭

- 1 お食事処
- 2 レンタル菜園
- 3 保健室
- 出張診療所
- 薬局
- もともと保健室だった部分を中心に医療系の用途をまとめる
- 職員室
- リハビリ施設
- 2 校長室
- 多世代交流
- 3 家庭科教室
- 料理教室
- 3 体育館
- 団体・サークルの活動の場所
- 3 音楽スタジオ
- イベントルーム
- 2 運動場
- 2 キャンプ場 BBQ
- 商業施設
- 3 ドッグラン
- 運動会
- 水あそび
- 校門
- 団地内循環バス
- 3 図書室
- 保育園
- 3 音楽室
- 音楽スタジオ
- ICTルームの機材を利用・インターネットを使いそうな用途を集約
- ICTルーム
- 民間図書コーナー
- eスポーツルーム
- 3 準備室
- コワーキングスペース
- 2 生活科室
- オリエンテーリング
- 3 学年室
- 3 ジム
- 2 教室
- 多世代交流
- 3 夏休みの宿題をやる場所
- 学習施設
- 2F
- 2 教材室
- 2 屋内アスレチック
- 3 屋上
- ピアガーデン
- 花火天体観測
- 3F・屋上

第1・2回目のワークショップで出たアイデア (赤)

連携部会で出たアイデア (青)

サウンディング調査で出たアイデア (緑)

アイデア (黄)

運動場・1F

2階を仕事・文化の活動場所にし、音の出る活動は3階で行う

他グループで活発だった屋上の提案を旧米本南でもしたい

2F

- 3 生活科室
- オリエンテーリング
- 3 学年室
- 3 ジム
- 2 教室
- 多世代交流
- 3 夏休みの宿題をやる場所
- 学習施設
- 2F
- 2 教材室
- 2 屋内アスレチック
- 3 屋上
- ピアガーデン
- 花火天体観測
- 3F・屋上



## (4) 第4回ワークショップ

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の活用を検討するための市民ワークショップ便り④

3つの旧小学校の活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの様様をお届けします。

第4回ワークショップが開催されました！

12名  
が参加

日時：2022年9月11日（日）10時から12時  
場所：やちよ農業交流センター

### ワークショップ3回目の振り返り

まず、前回のワークショップの参加者アンケート結果が報告され、質問への回答がありました。「模型を使ったアイデアの検討でイメージが湧きましたか？」という質問に対して、「とても湧いた（56%）」、「少し湧いた（39%）」と94%の参加者には好意的に受けとめたことが分かりました。また、ロールプレイカードについて「カードに書かれた役割の立場になりきって考えられましたか？」という質問に対して、「とても考えられた（33%）」、「少し考えられた（61%）」と94%の参加者には好意的に受けとめたことが分かりました。次に、前回のワークショップの検討結果の報告がありました。詳細については第3回ワークショップ便りをご参照下さい。



### 全体コンセプト・全体計画の検討

これまでのワークショップを踏まえて提案された各施設の全体コンセプトと全体計画が学生から発表され、その内容について議論しました。全体計画については収益が見込めるコンテンツに注目しました。



### アイデアの詳細検討

次に、3回目のワークショップで人気だったアイデアから順に、アイデアカードの詳細を検討しました。具体的には、「誰がやるの？」「誰が使うの？」「どこでやるの？」「実現までの課題は？」という項目別に担当を決め、アイデアごとに担当をローテーションして検討した内容を付箋に書いて模造紙に貼っていきました。ある程度、貼れた段階で全体で確認しました。最後にグループ毎の検討結果を発表をしました。

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
カフェ	新しく出店したい人 Aさん	サークル活動の帰りの主婦 Bさん	職員室 Cさん	資金面 Dさん
子ども食堂	地域住民の有志 Dさん	近所の小学生 Aさん	家庭科室 Bさん	どのくらいの頻度で開店するか Cさん
ドッグラン	民間企業 Cさん	散歩途中の地域住民 Dさん	運動場 Aさん	資金面 Bさん

ローテーション

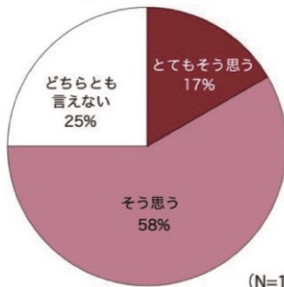
誰が どこで 課題



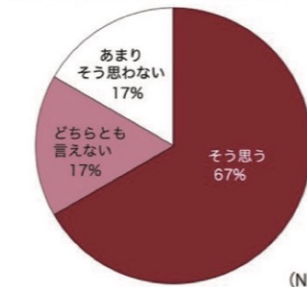
### 参加者アンケート調査結果

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。（回答者数：12名）

たたき台で出されたコンセプトは旧小学校に適していると思いませんか？



たたき台で出された収益が見込めるコンテンツは旧小学校に適していると思いませんか？



### 自由意見

人が使いやすい場所になることを期待しています。（41～60歳 女性）

毎回参加者が少なくなってきました。参加者同士の交流もあまりないので、お互いのことがよくわかっていません。もっと交流の場、時間を作ってほしい（41～60歳 男性）

ただ意見だけをまとめていくことで良いのか。現実的に考えて（コストの面、周知、認知など）難しい部分もあると思う。それらを考えた時におのずとカードマップが決まってくることもあると思う。（21～40歳 女性）

時間が足りませんでした。そして少し難しかった。もっと時間が欲しいです。皆地域のために一生懸命ですね。私たちの案ができるだけ近い形で業者に渡るといいなと思います。全く違う形になったら、話し合いの意味がなくなり悲しいです。（41～60歳）

編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室  
発行年月日：2022年10月3日  
八千代市からの委託研究の成果の一部です。





# ワークショップの結果（旧阿蘇小学校）

## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

コンセプト

### けやきの木を中心とした阿蘇地区のコミュニティプレイス



子どもたちが集う場所を存続させる

149年続いた小学校の長い歴史

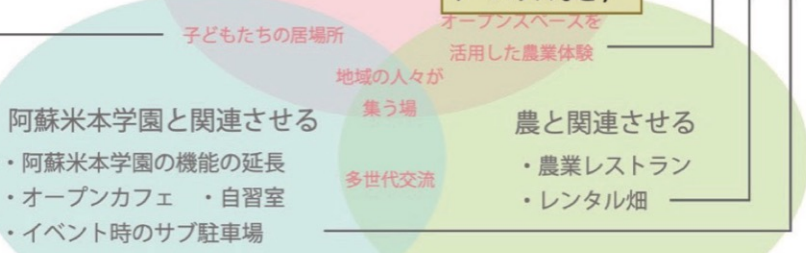
旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小の資料館
- ・シンボルツリー

シンボルツリーをどう活かすのか？  
(ライトアップ・ツリーハウスなど)



それぞれ異なる空間作りを提案



阿蘇米本学園と関連させる

- ・阿蘇米本学園の機能の延長
- ・オープンカフェ ・ 自習室
- ・イベント時のサブ駐車場

農と関連させる

- ・農業レストラン
- ・レンタル畑

反対・課題



阿蘇米本学園と連携した機能を付加させる

阿蘇米本学園に近い

阿蘇米本学園だけでなく  
駐車場が足りないらしいので良い提案

農村集落に近い

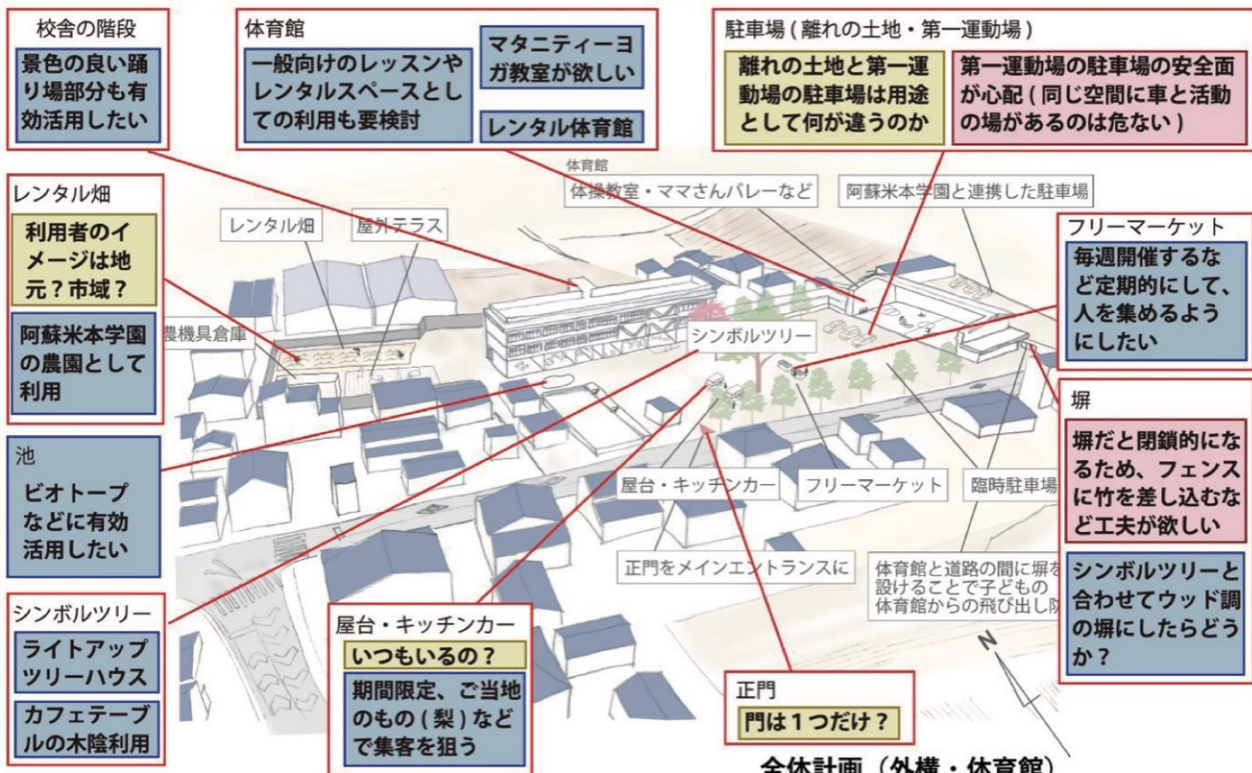
農家が子どもに  
教えることができる



農業と連携を図る

## 施設の全体計画の検討

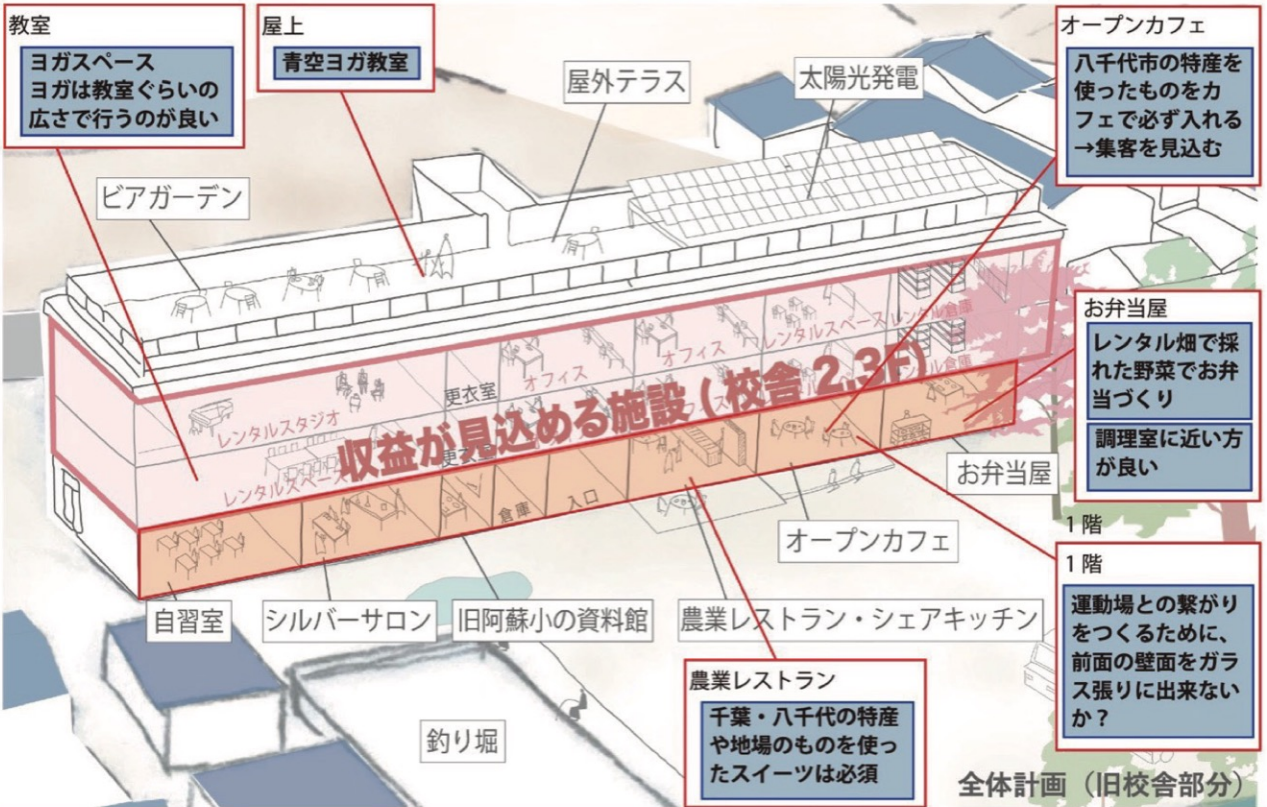
■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



全体計画（外構・体育館）



# ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)



## アイデアの詳細検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題 ■ フリーディスカッションで出た意見

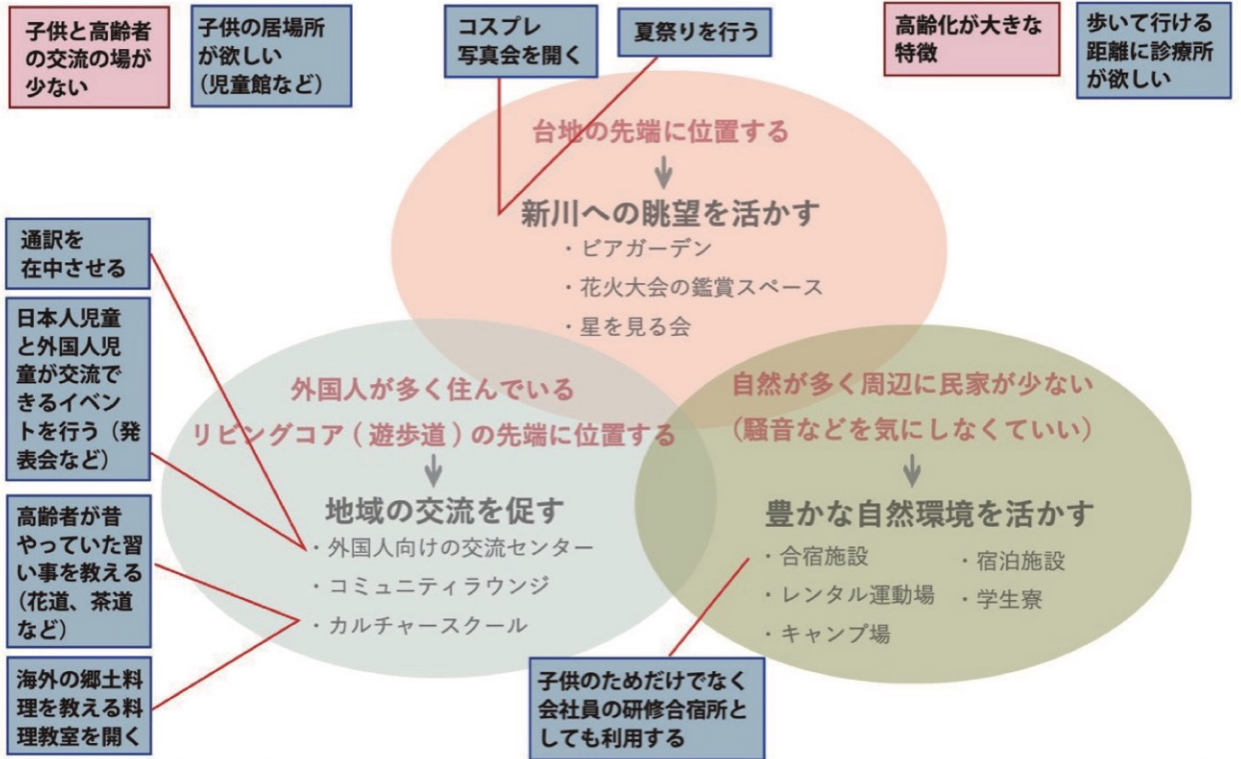
アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
<b>カフェ</b>	カフェをやりたいと思っている人 or プロ 日帰りカフェみたいなものでも良い...?	地元の方々 外部の方々 誰でも利用可	第一運動場 (オープンスペース) または、オープンスペースに出れるような一階エリア	初期投資がかかる (キッチン周り) 調理スペースとして給食室の保健所許可が必要 広報手段 (市HPだけでなくSNSなど) 儲かる? (コミュニティカフェ的では) 認知してもらえが大変 話題性のあるメニュー開発が必要
<b>マルシェ フリー マーケット</b>	小学生の作品 地区住民の掘り出し物 農家の方 野菜マルシェ	地区住民 + α 既にやちよ農業交流センターなど野菜マルシェの供給はあるため、当敷地でも行うと競合してしまう	第一運動場 体育館 (雨天時)	最初はイベント的に開催して徐々に回数を増やしていく 認知のされ方 雨が降ったらどうするのか 子どもはやってくるのか そもそもピアガーデンという酒類提供の場に子供への需要は考えなくても良い
<b>ピア ガーデン</b>	プロ or 一般 地元・外部問わず	地元住民 市外の人でも利用可 車で来れないため市外からは厳しい	屋上	イベント的にやれば、すぐにでも開催できそう テーブルと椅子はどこに保管する? 屋上利用だと常に管理する人が必要で、人件費がかかる 常に営業するのか or 期間限定なのか 子どもは楽しめるのか
<b>屋台 キッチンカー</b>	プロ (八千代市・千葉市・佐倉市など)	地元 & 外部	第一運動場 第二運動場	業界の繋がりが深いのでキーマンが重要 遠くからお客さんが来てくれるか? 集客が見込めないキッチンカーは来ない →最初が大変 住民の力だけでは限界がある 行政からの働きかけが必要
<b>多世代 交流の場</b>	自治会連携部会の方 「場」を提供するのはカフェの人だったり...	地区住民 + α →高齢者・子供たち 多世代交流は副次的に発生するものでは?	第一運動場 体育館 シルバーサロン	イベント的にやる? (高齢者の方が子供達に昔の遊びを教えるなど) ex. ベーゴマなど



# ワークショップの結果（旧米本小学校）

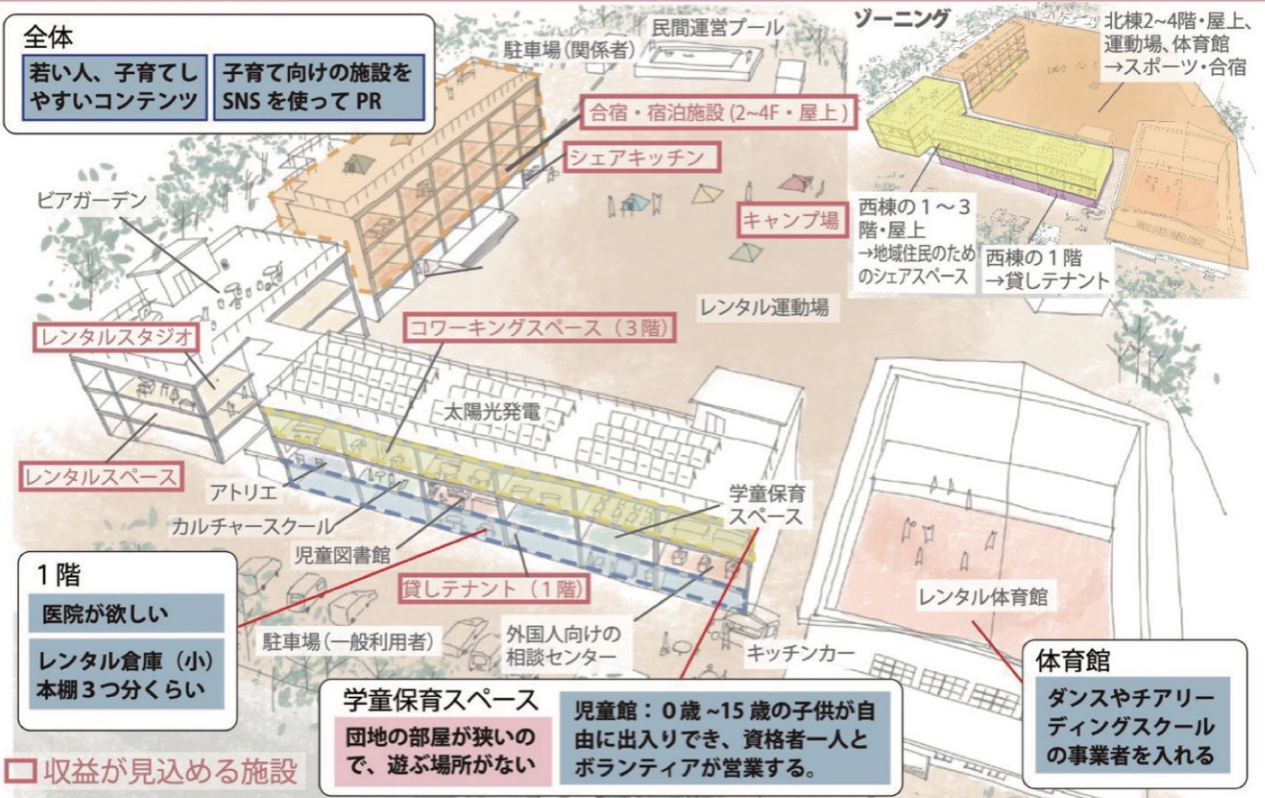
## 特徴・資源を活かしたコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題





# ワークショップの結果（旧米本小学校）

## アイデアの詳細検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
ビア ガーデン	民間企業	団地内住民	屋上	実施期間は5月から8月の土日
	NPO 法人	合宿所利用者	運動場の一角	事業者の選定
	団地内で「やってみ たい」と思っている 人達	バスがあれば 団地外の人も		保健所等の認定
		サークル		集客可能人数は100人くらい？
外国人の 為の相談 センター	八千代市役所	外国人	2階の教室	通訳が欲しい
	NPO 法人	外国人の付き添い (団地内の日本人)		国旗などを飾る
	団地内のボランティア			ジェスチャー等で意思疎通を図る
				団地内の生活ルールなどを多言語で作成
キャンプ場	企業	団地内の人	運動場の一角	ゴミ捨て場をどうするか？
	管理者権限	一般市民	屋上	トイレ
				燃えカスの処理
				キャンプの区画整理
児童館	八千代市役所	幼児～小学生	2階の教室	先生をどう確保するか？
	自治会			怪我の心配がある
				利用者をどう集めるか？
カルチャー スクール	講師	高齢者 (囲碁、将棋、麻雀)	2階の教室	先生の確保
	自治会		屋外で体験	生徒集め
				企業を入れるのか
レンタル 運動場	民間企業・学校借り主	学生	運動場の一角	使用にあたってのルール作り
	八千代市役所	運動サークル	プール	使う人の募集
		一般市民	体育館	安全の確保
				誰が管理するのか



# ワークショップの結果（旧米本南小学校）

## 特徴・資源を活かしたコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

### リビングコアの先端に位置する

公園にトイレがないので子供がトイレを使えるように工夫しては！

旧小学校入り口付近のトイレを使用する。看板などを遊歩道に配置し誘導する。

リビングコアの両端に旧小学校があることで、アクセスも良好であり、コミュニティの拠点になりえる



<https://www.ur-net.jp/shinshu/publication/web-ur-net/2/spacial2.html>

### 住宅地内に位置する

周辺には住宅が立地するため、気軽に立ち寄れる一方で、匂いや音などから静かな住環境を守る必要がある



googlemap 2019年

### 校舎に囲まれた中庭

2棟の校舎に挟まれた中庭が存在する。以前は飼育小屋や植物が栽培されていた。



## コンセプト

# 閑静な中庭からはじまる みんなのリビング

中庭を活かした  
お食事処・レンタル菜園

趣味・生活の一部となる  
図書スペース・音楽スタジオ・  
ドッグラン・ジム・料理教室

旧米本小と連携してレジャー娯楽機能を入れられないか？平日は旧南小、休日は旧米本小を利用すれば、お互いに行き来する機会が増える。

人々の交流の場として背もたれ付きのベンチを増設。まるいベンチも欲しい。

校門から近い場所につくける空間を設ける。動線や使い勝手の良さを意識する。

## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

レンタルスタジオとして音楽室を活用したい。  
(収益化できるのでは？)

ドッグランは臭いや鳴き声等でトラブルになるのでは？

中庭の管理を業者と地域のシルバー人材で連携して整備していく。

### 民間事業者利用エリアに対する意見

障がい者施設が住宅地の中心にあることで騒音などのトラブルがありそう

なぜ障がい者施設なのか？障がい者施設は本当に稼げるのか？

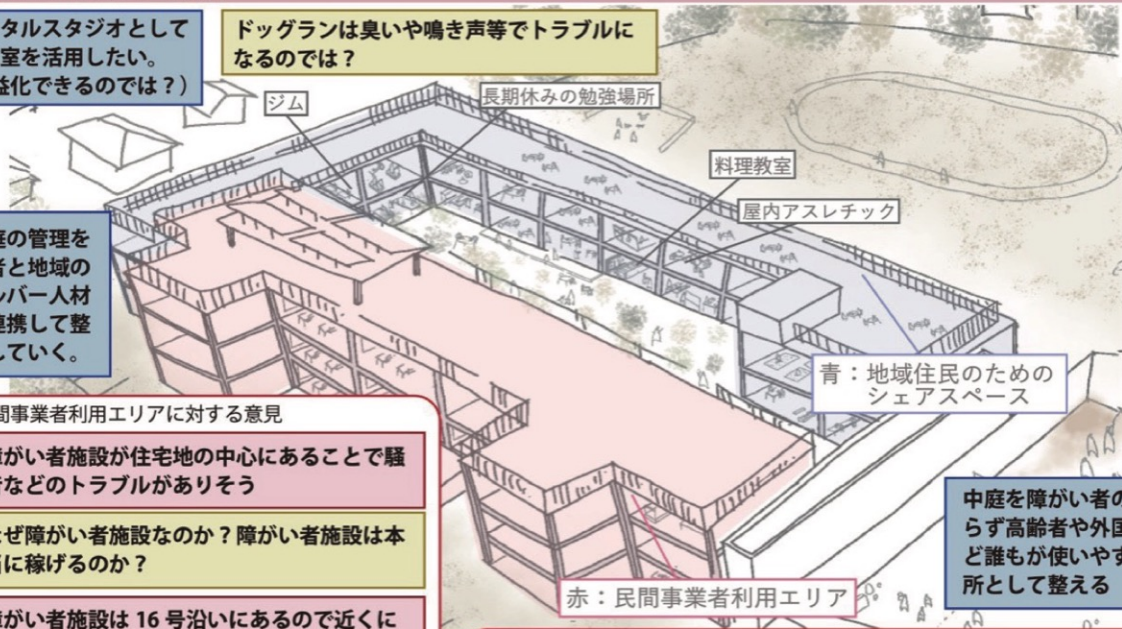
障がい者施設は16号沿いにあるので近くにまたできるのと思う

障がい者が働く施設「はばたき」のように障がい者の就労支援をしながら地域交流や周辺住民に認知してもらえ活動をしてもらう。

### その他のスペースに対する意見

地域の人が利用するための場所はあまり利益を考えずにフリーに使え場所として実現してほしい。

地形的に大きなバスは停まらない





# ワークショップの結果（旧米本南小学校）

## アイデアの詳細検討

  疑問点
   賛成・提案
   反対・課題
   フリーディスカッションで出た意見

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	実現までの課題は？
お食事 どころ	障がい者施設の入居者の方（調理など）			
	地域の料理好きの人（シェアキッチン）	限定せずだれでも食べられる	家庭科室（調理）	食事はどのようなジャンルを提供するのか？
	道の駅や団地内の食堂の支店や分店	朝食が食べられるような場所	校長室・応接室（客席）	地域に働く人はいるのか
	給食を作っていた方たち		中庭などの陽だまり	誰でも利用できるためには価格設定が難しい
キャンプ・BBQ場	利用したい人ややりたい人が自己責任で利用する	地域住民	校庭・中庭	火の利用許可は取れるのか
	民間企業が受付や管理をする	観光客	体育館でBBQ（雨の日でもできる）	BBQ用の机やいすは準備できるのか？
		小学生（屋外学習として）		花火ができるようにしたい
屋内オリエンテーリング	障がい者施設の入居者の方（準備等）	地域の児童	3階部分から屋上まで	備品の準備はどうするのか
	民間企業が受付や管理をする	小学校の卒業生		どのような内容の企画をするのか
	企画は外部の企業が持ち込む（イベント会社等）	タイムスリップ思い出とともに探検する		内容やターゲットがはっきりしていない
多世帯交流の場	地域の自治会	地域の高齢者や子供	校舎の1階部分	どういう目的で集まるのか（集まって何をするのか）
	活動中の高齢者サークル		体育館	子供と昔ながらの遊びをする スマホ講座 外国人移住者と多文化交流
屋内アスレチック	卒業生	小学生から高校生まで（年代別にコースを分ける） 地域住民が家族や友人と使う	体育館や3階	アスレチックの場所・道具の管理はどうするのか
長期休みに宿題をする場所	大学生（ボランティアや短期アルバイト） 子供に教えたい地域住民	地域の小中学生	理科室・図工室	大学生のボランティアは誰が募集するのか



## (5) 第5回ワークショップ

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り⑤

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

### 第5回ワークショップが開催されました！

14名が参加

日時：2022年9月25日（日）10時から12時  
場所：やちよ農業交流センター

### ワークショップ4回目の振り返り

まず、4回目のワークショップの振り返りを行いました。前回のワークショップでは、これまでの議論を踏まえて提示した旧小学校の全体コンセプトと基本計画案の修正意見を検討した上で、アイデアカードの詳細検討をしました。それらの検討結果と、4回目に出た修正意見を反映させた全体コンセプトと基本計画の修正案を発表しました。



### 全体コンセプトと基本計画の再検討

全体コンセプトと基本計画の修正案に対して、修正意見を検討しました。前回、欠席された参加者もいたため、様々な意見が出されました。



アイデア	誰がやるの？	どうやるの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
農業レストラン	農家、観光客、地元住民	地元産品を扱う	旧阿蘇小学校	10月～12月	農家の確保、設備の整備
第二体育館	市民、子ども、高齢者	多目的に活用	旧米本小学校	11月～12月	設備の更新、安全対策
イベント駐車場	市民、観光客	イベント開催	旧米本南小学校	10月～12月	駐車場の確保、案内板の設置

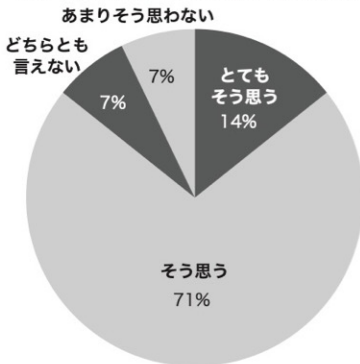
### アイデアカードのブラッシュアップ

次に、シールが多く貼られたアイデアカードについてアイデアの詳細を検討しました。前回、検討した「だれがやるの?」「どこでやるの?」「実現までの課題は?」に加えて、「いつやるの?」の項目も追加し、アイデアごとに担当をローテーションしてアイデアを付箋に書いて貼っていきました。最後に、グループ毎に検討結果を発表し、記念撮影で終了しました。

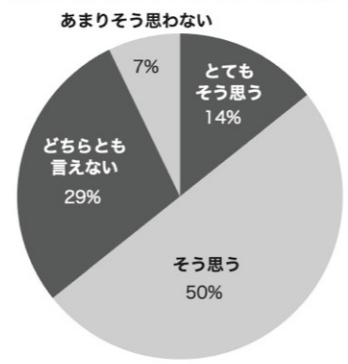


**参加者アンケート調査結果** ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：14名)

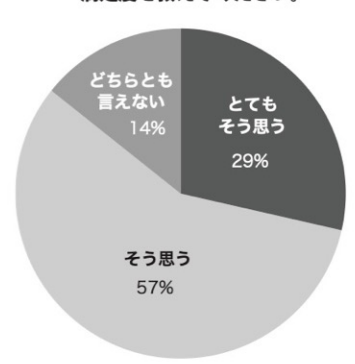
修正したコンセプトは旧小学校に適していると思いませんか？



修正した基本計画は旧小学校に適していると思いませんか？



全5回のワークショップに参加した満足度を教えてください。



編集：マツケン 千葉大学 都市計画 松浦研究室  
発行年月日：2022年10月17日  
八千代市からの受託研究の成果の一部です。



総括  
松浦 健治郎 准教授

旧阿蘇小学校担当  
白井 克弥  
高井 隆司  
渡邊 麗子

旧米本小学校担当  
羽田 知樹  
澤田 春奈

旧米本南小学校担当  
林 直希  
山口 瑞奈



# ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)

## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

## けやきの木を中心とした阿蘇地区のコミュニティプレイス



子どもたちが集う場所を存続させる

**樹木の管理は  
どうするのか  
(掃除など)**

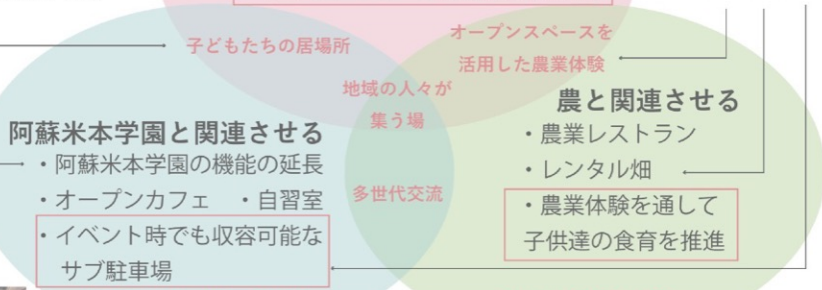
### 149年続いた小学校の長い歴史

旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小の資料館
- ・シンボルツリー(けやきの木)を  
ライトアップ・木陰など有効活用



それぞれ異なる空間作りを提案



阿蘇米本学園と連携した機能を付加させる

### 阿蘇米本学園と近い

**新しくできる  
商業施設と連  
携させたい**

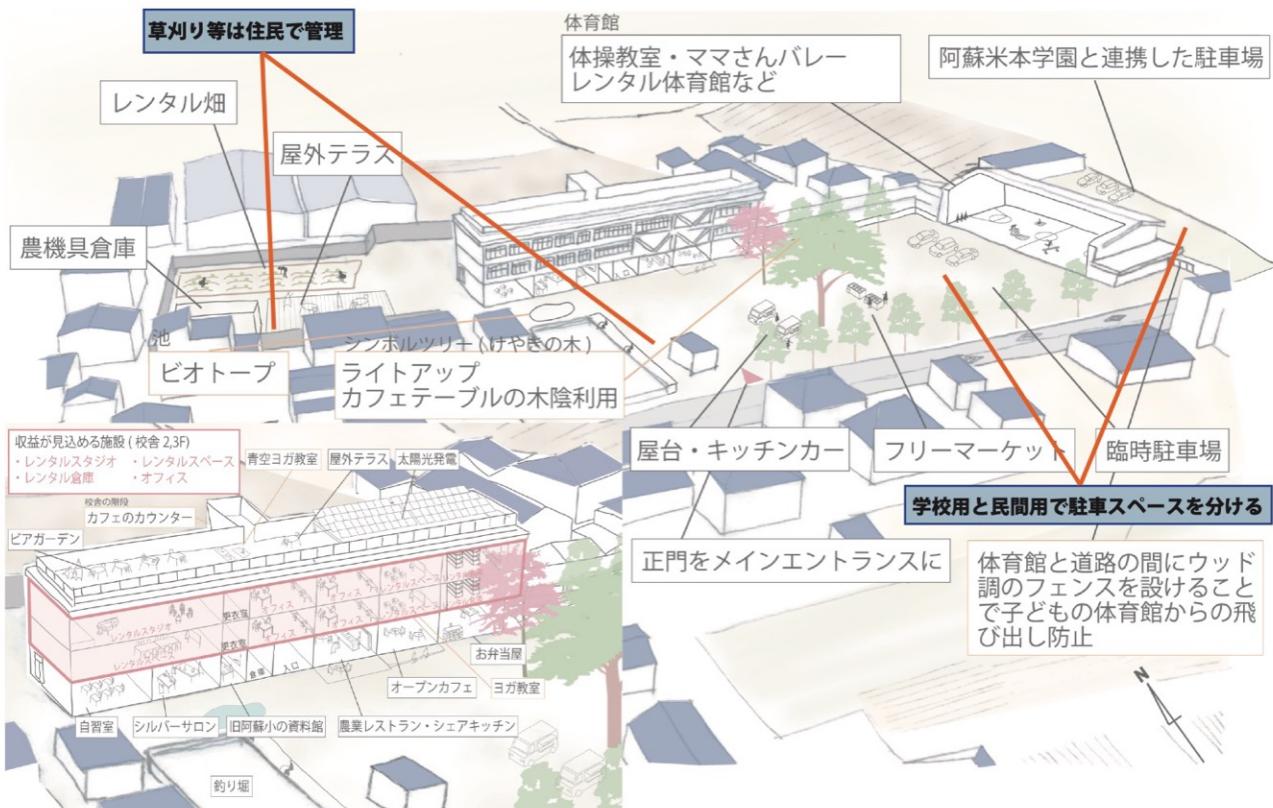
### 農村集落と近い



農業と連携を図る

## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題





# ワークショップの結果 (旧阿蘇小学校)

## アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ ● 疑問点 ● 賛成・提案 ● 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
●●●●● ●●●●● <b>カフェ</b> 旧小学校の時のバザーは人気だった	カフェをやりたいと 思っている人 or プロ 日帰りカフェみたい なものでも良い...?	地元の方々 外部の方々 誰でも利用可	第一運動場 (オープンスペース) または、オープンスペースに出れるような一階エリア	常設 日中+朝も 学校行事前 運動会、授業参観	初期投資がかかる (キッチン周り) 調理スペースとして給食室の保健所許可が必要 広報手段 (市HP だけでなく SNS など) 儲かる? (コミュニティカフェ的で良いのでは) 認知してもらうまでが大変 話題性のあるメニュー開発が必要
●●●●● ●●●●● ●●●●● <b>マルシェ フリー マーケット</b>	小学生の作品 地区住民の掘り出し物 農家の方 野菜マルシェ	地区住民 +α 既にやちよ農業交流センターなど野菜マルシェの供給はあるため、当敷地でも行うと競合してしまう	第一運動場 体育館 (雨天時)	学校行事前 運動会、授業参観 旧阿蘇小では場所代をとらず、地域交流を目的とするならば競合しないのでは	最初はイベント的に開催して徐々に回数を増やしていく 認知のされ方 雨が降ったらどうするのか 子どもはやってくるのか
●●●●● ●●●●● <b>ビア ガーデン</b>	プロ or 一般 地元・外部問わず	地元住民 市外の人も利用可 バス・代行サービス利用	屋上 車で来れないため市外からは厳しい 地元住民がメイン	夏季限定 冬の使用は? そもそもビアガーデンという酒類提供の場に子供への需要は考えなくても良い	イベント的にやれば、すぐにでも開催できそう 屋上利用だと常に管理する人が必要で、人件費がかかる テーブルと椅子はどこに保管する? 常に営業するのか or 期間限定なのか 子どもは楽しめるのか
●●●●● <b>屋台 キッチンカー</b>	プロ (八千代市・千葉市・佐倉市など)	地元 & 外部	第一運動場 第二運動場	朝と昼 学校行事時	業界の繋がりが深いのでキーマンが重要 遠くからお客さんが来てくれるか 頻度を徐々に増やして行事から常設に 集客が見込めないキッチンカーは来ない →最初が大変
●●●●● <b>多世代 交流の場</b>	自治会 連携部会の方 「場」を提供するのはカフェの人だったり...	地区住民 + α →高齢者・子供たち 多世代交流は副次的に発生するものでは	第一運動場 体育館 シルバーサロン	月1 放課後の遊び場として イベント (ハロウィン、クリスマス等) 遊具の準備メンテナンス	イベント的にやる? (高齢者の方が子供達に昔の遊びを教えるなど) ex. ペーゴマなど 住民の力だけでは限界がある 行政からの働きかけが必要
●●●●● <b>農家 レストラン</b>	農家・飲食店経営 農協の婦人会 少しだけ働きたい主婦	市内の人々	調理室で作り一番近い教室を使う	土日 午後の利用が多そう	レストランとして使用する為の環境作りの資金集めはどうするか PR方法は? 商工会議所と協力
●●●●● <b>第二体育館</b> (阿蘇米本学園のための)	地元 八千代市 市管理は可能なのか 民間の方が良いのでは	生徒保護者 中学生が利用するなら教育委員会主体	旧阿蘇小の体育館	中学生の部活等 平日午後 夜・休日 (PTA バレー、ミニバス)	民間で管理できるのか ボロボロな部分がある 民間運営にする場合、市内・市外で料金を分ける
●●●●● <b>イベント 駐車場</b>	地元自治会 学校 (PTA) 利用者 生徒保護者 落ち葉や草刈りなどの管理は誰が行うのか	グラウンド 民間エリアと分ける 体育館裏の駐車場 けやきの木を境にエリアを分ける	学校行事の時 マルシェ開催の時	安全性をどう確保するのか イベント時には交通整備が必要 倉庫を解体し、中のものを資料室へ移動する必要あり	

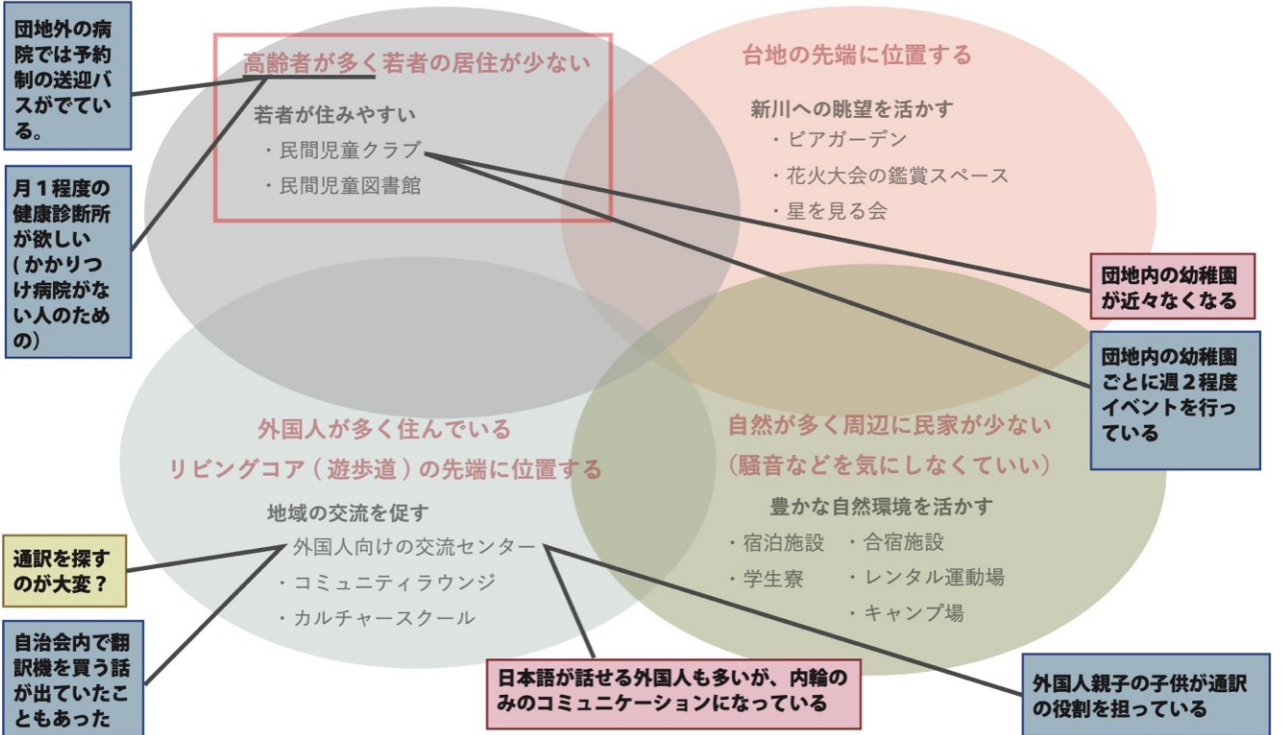
低学年の運動会は特に駐車場利用者が多い



# ワークショップの結果（旧米本小学校）

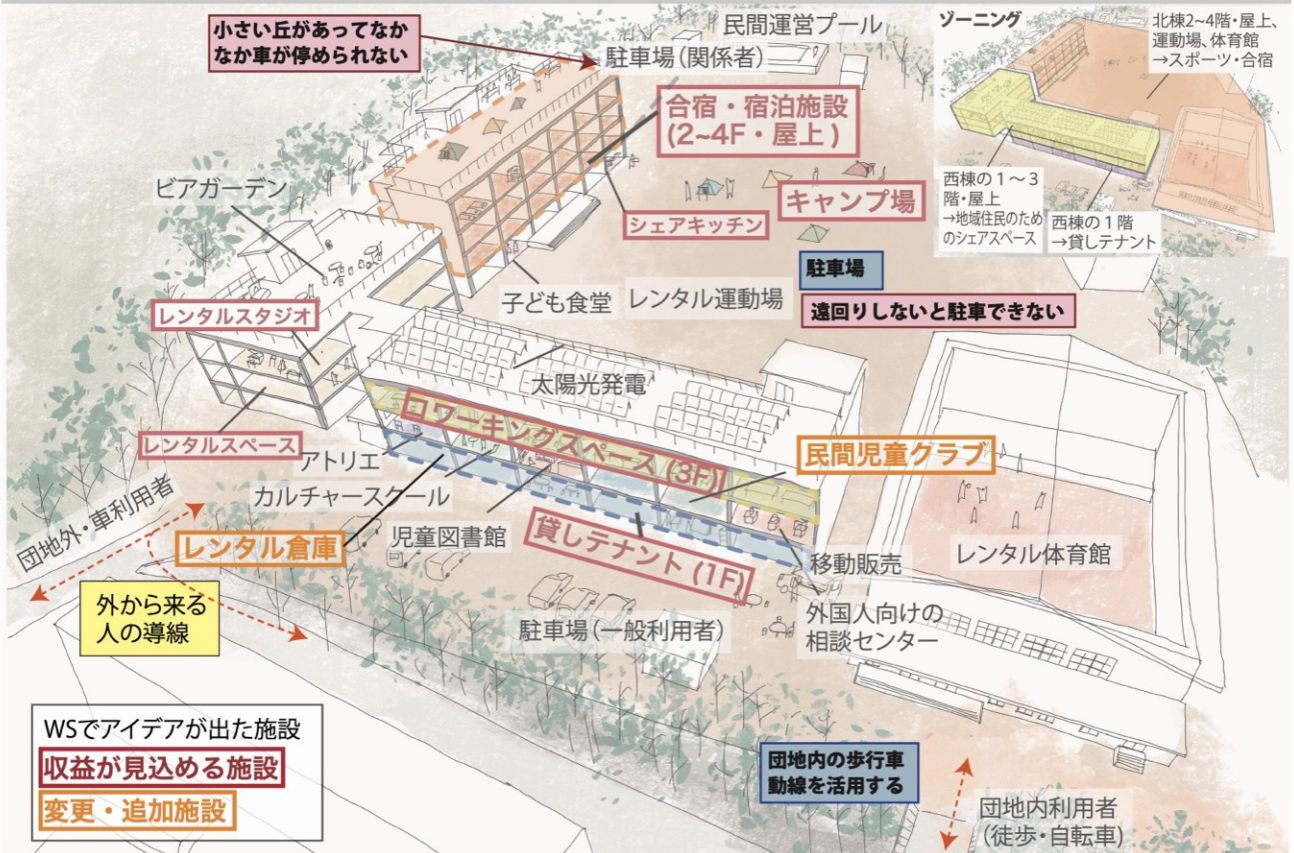
## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題





# ワークショップの結果 (旧米本小学校)

## アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ □ 疑問点 □ 賛成・提案 □ 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
<p>ビアガーデン</p>	民間企業 NPO 法人 団地内で「やってみよう」と思っている人達	団地内住民 合宿所利用者 バスがあれば外の人も サークル	屋上 校庭の一角	春・夏・秋 (ビアガーデンだけでなく、カフェならば冬も)	事業者の選定 保健所等の認定 集客可能人数 (100人くらい？)
<p>外国人のための相談センター</p>	八千代市 NPO 法人 団地内のボランティア	外国人 外国人の付き添い (団地内の日本人)	2F 教室	土日限定 予約制	通訳が欲しい 国旗などを飾る ジェスチャー等で意思疎通を図る 団地内の生活ルールなどを多言語で作成 クリスマス会などのイベントを開き、子供を通して交流する
<p>キャンプ場</p>	企業 管理者	団地内の人 八千代市民 団地外の人利用がメイン (もえぎ野の人たちなど)	校庭 屋上	春・夏・秋 冬は予約制 週末	トイレ 燃えカスの処理 キャンプの区画 整理 ゴミ捨て 道の駅で食材を買ってもらう
<p>児童館 児童教室、子供広場など</p>	<del>行政</del> 自治会 民間企業	幼児～小学生 団地内の子供 (学童後の利用) 団地外の子供 習い事教室を併設	2F 教室	平日の午後	先生の確保 怪我の心配 利用者集め 折り紙教室などのイベントを開く 必要があるのか疑問
<p>カルチャースクール</p>	講師 自治会	高齢者 (囲碁、将棋、麻雀)	2F 教室 屋外で体験	月 4 回 (スクールの内容次第)	先生の確保 生徒集め 企業を入れるのか
<p>レンタル運動場</p>	企業 学校借り主 <del>行政</del>	学生 運動サークル	グランド プール 体育館	予約制	使う人の募集 安全の確保 誰が管理するのか 使用にあたってのルール作り
<p>宿泊施設</p>	民間企業	家族連れ 学生 (合宿利用)	教室 体育館	予約制	教室のリノベーションが必要
<p>民間運営プール</p>	民間企業	市民	プール	夏	施設の整備が必要
<p>コワーキングスペース</p>	民間企業	サラリーマン 起業家	教室	毎日	パソコンなどの機材の準備が必要 集客は見込めるのか？
<p>児童用の図書コーナー</p>	自治会 ボランティア	団地内の子供	2F 教室	毎日	「児童教室」と同じ？



# ワークショップの結果（旧米本南小学校）

## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

### リビングコアの先端

リビングコアの両端に旧小学校があることはアクセスも良好で、交流・滞留空間の場所として利用されやすい。



https://www.ur-net.go.jp/shinshu/pal/cacti/web-upgrade/02/special2.html

### 住宅街に位置

住宅から近いことで、気軽に立ち寄ることができる。しかし匂いや音などから静かな環境を守らなければならない。



apic/mobより提供

### 旧米本南小学校の中庭

2棟の校舎に挟まれ中庭が形成されている。以前は飼育小屋や栽培する場所があった。



## コンセプト

# 閑静な中庭からはじまる みんなのリビング

旧米本南小学校から徒歩圏内なので一体的に活用できると思う。ベンチのデザインなど一体的に活用できるものを考えて活用していく。

団地内だけでなく団地外の人でもリビングとして活用できるように。

中庭を活かした  
お食事処・レンタル菜園

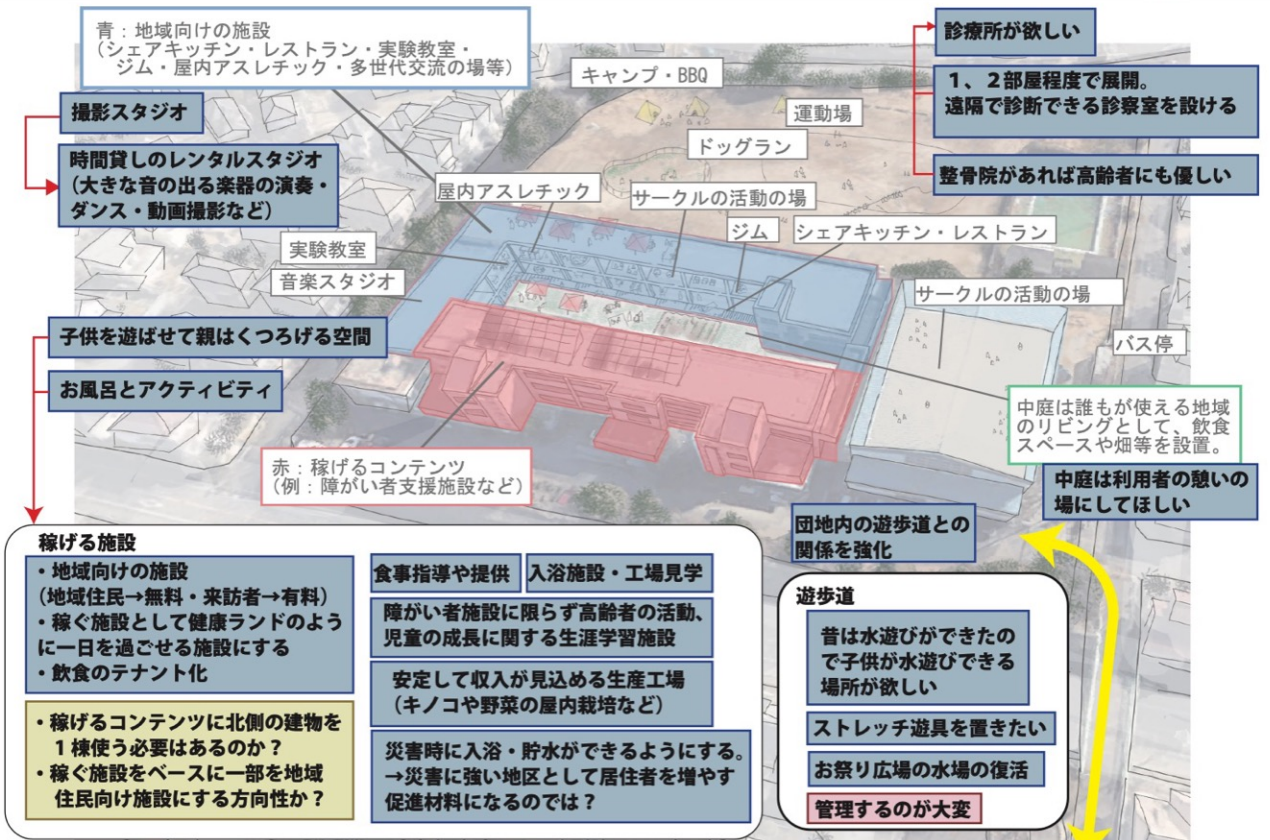
趣味・生活の一部となる  
図書スペース・音楽スタジオ・ドッグランジム・料理教室

### ターゲット

米本団地内住民+周辺住民  
(徒歩圏内の地域の人々)

## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題











# ワークショップの結果 (旧米本南小学校)

## アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ ● 疑問点 ● 賛成・提案 ● 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
 お食事どころ	障がい者施設の入居者の方（調理など） 地域の料理好きの人（シェアキッチン） 道の駅や団地内の食堂の支店や分店 給食を作っていた方たち	限定せずだれでも食べれる 小学生が朝食が食べれるような場所 <b>小学生は朝時間がないため、朝食は高齢者向けにした方がよい</b>	家庭科室（調理） 校長室・応接室（客席） 中庭などの陽だまり <b>子供（夕食）、高齢者・仕事の方（朝食）</b>	毎日は大変なので週に3～4日で営業するイメージ 土日・祝日 平日の朝と夕方	食事はどのようなジャンルを提供するのか 地域に働く人はいるのか 誰でも使えるようにするには価格設定が難しい
	 キャンプ・BBQ場	利用したい人、やりたい人が自己責任で利用する 民間企業が受付や管理をする	地域住民 観光客 小学生（屋外学習）	校庭・中庭 体育館でBBQ（雨の日でもできる） <b>夏だけでなく冬も行う。ピアガーデンと予定を合わせるのも良い。</b>	キャンプとBBQの運営は分けて考える→キャンプは常設、BBQは休日のみ BBQ→GWの連休や長期休みの期間にイベント的に設置
 屋内オリエンテーリング	障がい者施設の入居者の方（準備等） 民間企業企業が受付や管理をする <b>企画は外部の企業（イベント会社等）や市民団体が持ち込む</b>	地域の児童 小学校の卒業生 学校に残ってる思い出の品や作品などを展示して、タイムスリップした気分を味わう	3階部分から屋上まで	企画が持ち込まれたとき 屋内アスレチックと併設し、開催していないときは屋内アスレチックの一部として活用する	備品の準備はどうするのか どのような内容の企画をするのか 内容やターゲットがはっきりしていない
	 多世代交流の場	地域の自治会 活動中の高齢者サークル 自治会活動も頻繁に行われているので、サークル活動でなくても使えるようにする。	地域の高齢者や子供	校舎の1階部分 体育館 コンテンツによって変えたい。 （料理教室なら家庭科室のように）	・土日 ・長期休みの期間 ・夕方 利用者によって様々な時間帯が予想できる 放課後に1～2時間程度交流する
 屋内アスレチック	卒業生 屋内オリエンテーリングと一緒に管理する	小学生から高校生まで（年代別にコースを分ける） 地域住民が家族や友人と使う	体育館や3階	・長期休み ・土日	アスレチックの場所・道具の管理はどうするのか <b>大学生の制作系の学科の人につくってもらう</b> 大学生が少ないので学生に管理や運営を大学生にさせるのは難しい
	 長期休みの学びの場	大学生（ボランティアや短期アルバイト） 子供に教えたい地域住民 シルバーの方が子供の見守りをするシステムがあればいいのでは？	地域の小中学生	理科室・図工室	・長期休み イベント的に開放する シルバーの方に常駐してもらい長期休み期間に常設する 日にちを決めてイベント的に開放

※常時提供するサービス：食事、キャンプ・BBQ場、多世代交流  
 短期的なイベント：オリエンテーリング、アスレチック、宿題



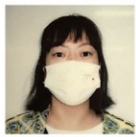
# 7. 参加者の声

## <参加者>

**MOZEMU:** 阿蘇地域のことを改めて知ることができました。小学校、中学校が統合したばかりのため、問題点などはこれから出てくると思われるので、子供たちが困らないような活用案が出てくれるのを期待します。ありがとうございました。

**SHIROEM:** 地域のことを考える良い機会になりました。今後の利用方法が決まった際は「148年続いた学校があった」ということを、どこかに形として残してもらえたら幸いです。

**匿名:** 阿蘇小学校が農村地の憩いの場になるよう希望します。



**児見麻衣:** ガリバーマップから始まり、興味を引くことがたくさんありました。長く住んでいても、知らないことがあったり、勉強になりました。ありがとうございました！



**高橋 壮夫:** 中若よでの参加でしたが、若い芽の意見が聞けて良かったと思っております。

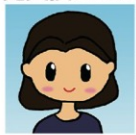
**自治会 鎌田豊彦:** 新しく物事を始める事の大変さを感じました。住民と業者との話し合いをしていく事の良いのではないですか？



**石川美恵子:** 思い出の多い施設なので、人がな笑顔で集まれるような場所になると良いですね。



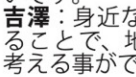
**松井 宏親:** とても参加して良かったと思えたので、年代を問わず小・中・高・大学生等、幅広い年齢層の方々と意見交換をしたいと思っております。



**佐藤 玲子:** 今回のワークショップで話し合った案が実現することを目指します。今後米着南本小学校の施設としていければ嬉しいです。



**細野さおり:** とても良いWSでした。短い期間でしたが、地域の皆さんと一つになれたように思います。学生の皆さんの進め方もわかりやすく良かったです。より良い町になるよう、期待しています。また、このような機会があったら参加したいです。



**吉澤:** 身近な小学校の再利用を考えると、地域の事もあらためて、考える事ができて楽しかったです。



**山口恵子:** 自分たちの意見が少しでも反映されれば嬉しいです。地域の活性化につながることを願っています！毎回学生さん達が色々な資料を作って下さり「すごい！」と思っていました。ありがとうございました！！



**能登屋 稔:** 廃校になった母校の今後の活用に関われて良かったと思います。



**大竹 恵実:** まちづくりのワークショップに参経に加わることができて良かったです。様々な世代の方とお話をして皆さん地域を良くしたいという気持ちは同じだと思います。このWSで出た意見が反映され地域が発展すると嬉しいです。ありがとうございました。

## <八千代市役所>



**齋藤 恒平:** ○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○



**山田 悠介:** ○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○



**糸賀 一将:** ○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○



**鈴木 拓磨:** ○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○



**高橋 宣孝:** ○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○

## <千葉大学都市計画松浦研究室>



**松浦 健治郎:** 自分の住んでいるまちの小学校が廃校になっても、まちにとって大切な存在であり続けます。本ワークショップでは廃校になった3つの小学校の活用アイデアを地域の人々と一緒に考えることが出来ました。少しでも実現に繋がれることを期待しています。



**澤田 春奈:** 今回のワークショップでは、阿蘇・米本地域の資源や課題、提案について話し合っけて頂きました。多くの意見が出て、参加者の皆さんの地元に対する熱意を感じ、私も自分の地元に対する見方が変わってきつかけとなりました。またファシリテーターとしては至らない所も多く、参加者の皆さんにもご迷惑をおかけしてしまつたかもしれません。出た意見を分かりやすくまとめ伝えることや意義のあるワーク

ショップの企画運営方法など多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。



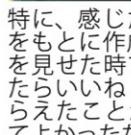
**白井 克弥:** 今回ワークショップを通じて、阿蘇米本地域のことやまちづくりには住民の皆さんの意見が本当に貴重でないと痛感しました。意見を出し合いながら作り上げたこのアイデアが、実際に運営に携わる事業者の方々に伝わり、最大限活用されることを願います。最後にはありますが、沢山の貴重な経験をありがとうございました。



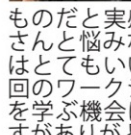
**高井 隆司:** 阿蘇・米本地域の資源や課題、アイデアを話し合い、熱意のある参加者の皆さんと催されたワークショップを開くことができたことは貴重な体験になりました。今回出たアイデアが少しでも実現されることを願っています。ワークショップにたくさんのご協力いただき、ありがとうございました。



**羽田 知樹:** 地域住民や行政の間に入って行うWSは、初めてで大変なこともありましたが、終わってみるととても達成感がありました。特に、感じたのが、WSで出た意見をもとに作成した全体計画のパーズを見せた時です。こういのができたらいいね！と地域住民に喜んでくれたことが印象的で、WSをやつてよかったなと実感した瞬間でした。



**林直 希:** 今回は貴重な体験ありがとうございました。実践的な取り組みを通して、都市計画を考える機会も大切であり、難しいものだと実感しながら意見交換したことはとてもいい経験になりました。今回のワークショップでは多くのことを学ぶ機会になりました。短い間ですがありがとうございました。



**山口 端奈:** 皆様お疲れ様でした。WSを通して今後の活用について想像したこと、それぞれの想いを伝え合えたこと。どれも有意義な時間でした。意見を汲み取る楽しさも議論を推進させる難しさも、沢山味わい、そして学ばせていただきました。皆様が議論した内容が今後反映されより愛着の湧く地域になることを願っています。



**渡邊 麗子:** 今回、廃校活用についての住民参加のワークショップにファシリテーターとして参加した経験は、とても勉強になりました。住民の方々が議論した内容を参考に、実際に事業が始まるのが楽しみです。完成した際は、是非旧小学校を訪れたいと思います。

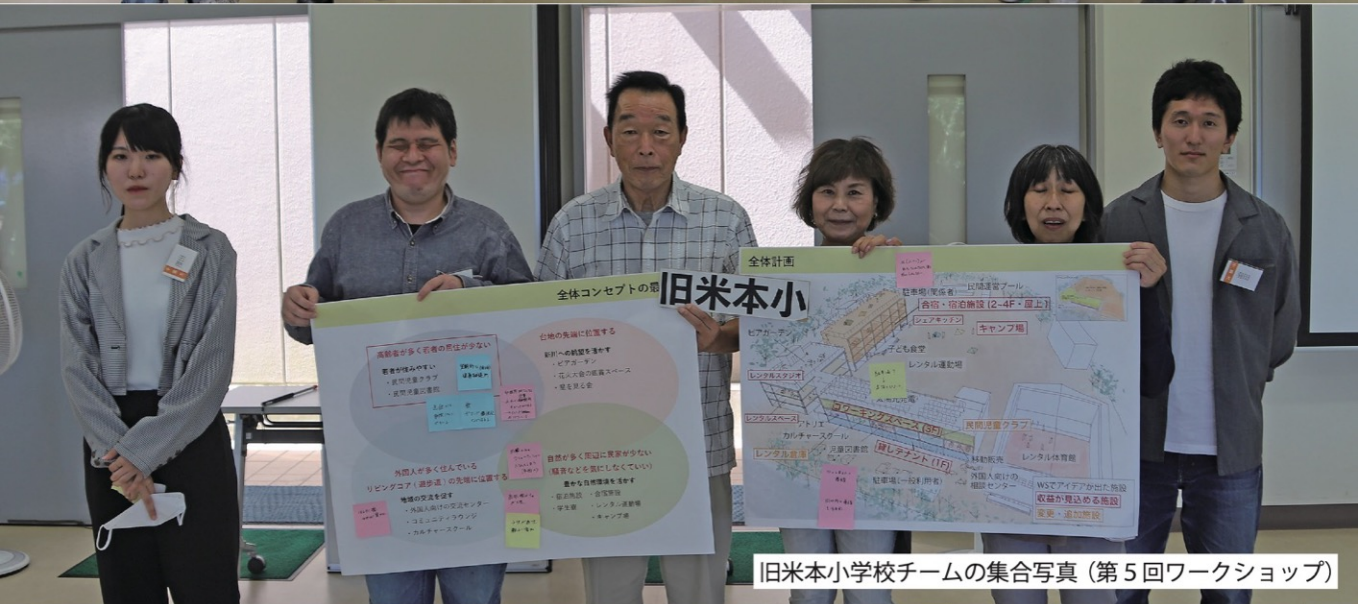


住民の方々が議論した内容を参考に、実際に事業が始まるのが楽しみです。完成した際は、是非旧小学校を訪れたいと思います。





旧阿蘇小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）



旧米本小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）



旧米本南小学校チームの集合写真（第5回ワークショップ）



## 8. 終わりに

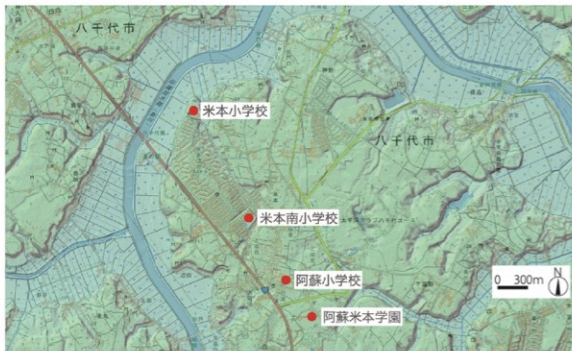
本提案書は 2022 年 7 月から 9 月にかけて 5 回開催された市民ワークショップの結果を取りまとめたものです。千葉県八千代市の北部に位置する阿蘇・米本地区では児童数の減少に伴い、阿蘇小学校・米本小学校・米本南小学校の 3 つの小学校が 2022 年 3 月に廃校になり、小中一貫校である阿蘇米本学園に集約されました。近年、小学校の廃校は全国的に見られる現象であり、そのうちの一部では民間事業者による利活用が見られます。八千代市でも財政的に公共施設としての利活用は困難なことから、民間事業者による利活用が検討されています。一方で、旧小学校は地域住民にとって特別な存在であることから、民間事業者による活用の際にも、地域住民が関わる余地が求められています。そのような中で、本ワークショップでは、3 つの旧小学校の利活用への地域住民の要望を取りまとめるために企画されました。

第 1 回ワークショップでは、学生達が調査した 3 つの旧小学校及び小学校区の基礎的情報の報告、千葉県内における民間事業者による廃校活用事例の紹介をした後、旧小学校区の資源・問題点・まちづくりのアイデアを検討するために魚眼マップを用いたガリバーマップづくりを実施しました。第 2 回ワークショップでは、3 つの旧小学校の現地見学会を開催し、旧小学校の資源・問題点・まちづくりのアイデアを検討しました。第 3～5 回のワークショップでは、3 つの旧小学校の利活用のためのアイデアの検討や修正が行われました。以上のワークショップの結果を踏まえて、3 つの旧小学校の利活用のイメージとアイデアカードを取りまとめました。本提案を踏まえて、民間事業者による廃校活用が進むことを期待します。最後に市民ワークショップに参加し、活発な意見交換をして頂いた市民の皆様にご挨拶申し上げます。

2022 年 11 月 18 日 松浦 健治郎 (千葉大学准教授)



参加者の集合写真 (2023 年 9 月 5 日に撮影)



3 つの旧小学校の位置図



市民ワークショップのスケジュール

## 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用のための市民提案書

2023 年 1 月 6 日発行

企画・編集：松浦 健治郎 (千葉大学准教授)

報告書取りまとめ：松浦 健治郎・澤田春奈・白井克弥・高井隆司・羽田知樹・林直希・山口端奈・渡邊麗子

協力：八千代市役所

発行：千葉大学大学院工学研究院建築学コース 都市計画松浦研究室

〒 263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町 1 - 33 / TEL : 043-290-3086

製本：株式会社ブックフロント

〒 176-0012 東京都練馬区豊玉北 6-13-3 上野ビル 4F / info@seichoku.com







